

第 53 年 度

業 務 報 告 書 (案)

〔 令和 5 年 4 月 1 日から
令和 6 年 3 月 31 日まで 〕

社会福祉法人
農協共済中伊豆リハビリテーションセンター

所在地：静岡県伊豆市冷川 1523-108

電 話：0558 (83) 2111(代表)

【経営理念】

想いに寄り添い 心と技術でささえ 地域と未来につなぐ

【経営方針】

- ・生活の充実と心の安らぎを支援します。
- ・最高の技術と心でリハビリテーションを提供します。
- ・自己研鑽と情報発信に努め社会に還元します。

中伊豆リハビリテーションセンター3か年計画

(令和3年度から令和5年度)の基本方針

- 1 医療・福祉・介護事業を通じて、患者・利用者に最新の技術と心のこもったサービス提供に努めるとともに、リハビリテーションの情報発信による社会還元を行う。
- 2 各事業における高度な技術提供の根幹は人材であることを鑑み、人を育て、人を活かし、人を大切にする職場環境の確立に努める。
- 3 事業運営の透明性、安全性、効率性を追求した経営マネジメントを実践し、利用者の安心と信頼を獲得することにより、地域社会から選ばれる存在となることを目指す。

中伊豆リハビリテーションセンター3か年計画

(令和3年度から令和5年度)の重点取組事項

- 1 近隣他施設とは一線を画すサービスの質の追求
 - (1) 質の高いサービス提供の実践
 - (2) より専門的なサービス提供体制の整備
 - (3) 患者・利用者の満足度向上に向けた取り組みの強化
 - (4) 患者・利用者の安心・安全の確保
 - (5) 地域における公益的な取り組みの強化
- 2 質と量にこだわった積極的な情報発信
 - (1) 計画的な広報活動の実践
 - (2) 患者・利用者獲得のための営業活動の強化
 - (3) JAや地域住民を対象とした講演会・各種教室等の開催の推進
 - (4) 学会等における情報発信の強化
- 3 人材の育成・確保と働きやすい職場環境の整備
 - (1) 人材確保に向けた取り組みの強化
 - (2) 教育・研修活動の強化
 - (3) 次世代を担う人材育成体制の構築
 - (4) 職場における心と体の健康作りの推進
- 4 安定した経営基盤の構築
 - (1) 経営改善に向けた取り組みの強化
 - (2) 組織統治と内部統制機能の強化
 - (3) 中長期修繕計画の着実な履行

目 次

第1	事業報告書	1
	1. 事業の概要	1
	2. 施設の状況	23
	3. 組織機構図	24
	4. 役員・評議員及び職員の状況	25
	5. 理事会・評議員会等の開催状況と議題	26
	6. 主要な処理事項	30
	7. 利用者の状況	48
第2	資金収支計算書	67
	1. 資金収支計算書	67
	2. 資金収支内訳表	68
	3. 社会福祉事業区分資金収支内訳表	69
	4. 公益事業区分資金収支内訳表	71
	本部拠点区分資金収支計算書	73
	障害者支援施設「さわらび」拠点区分資金収支計算書	75
	障害者支援施設「わかば」拠点区分資金収支計算書	77
	障害者支援施設「いずみ」拠点区分資金収支計算書	79
	就労継続支援B型事業所「あゆみ」拠点区分資金収支計算書	81
	無料低額診療事業拠点区分資金収支計算書	83
	在宅支援事業（伊東）拠点区分資金収支計算書	85
	通所介護「伊東の丘きらめき」拠点区分資金収支計算書	87
	訪問看護ステーション「あおぞら」拠点区分資金収支計算書	89
	訪問看護ステーション「そよかぜ」拠点区分資金収支計算書	91
	訪問看護ステーション「あおぞら伊豆」拠点区分資金収支計算書	93
第3	事業活動計算書	95
	1. 事業活動計算書	95
	2. 事業活動内訳表	96
	3. 社会福祉事業区分事業活動内訳表	97
	4. 公益事業区分事業活動内訳表	99

	本部拠点区分事業活動計算書	101
	障害者支援施設「さわらび」拠点区分事業活動計算書	103
	障害者支援施設「わかば」拠点区分事業活動計算書	105
	障害者支援施設「いずみ」拠点区分事業活動計算書	107
	就労継続支援B型事業所「あゆみ」拠点区分事業活動計算書	109
	無料低額診療事業拠点区分事業活動計算書	111
	在宅支援事業（伊東）拠点区分事業活動計算書	113
	通所介護「伊東の丘きらめき」拠点区分事業活動計算書	115
	訪問看護ステーション「あおぞら」拠点区分事業活動計算書	117
	訪問看護ステーション「そよかぜ」拠点区分事業活動計算書	119
	訪問看護ステーション「あおぞら伊豆」拠点区分事業活動計算書	121
第4	貸借対照表	123
	1. 貸借対照表	123
	2. 貸借対照表内訳表	129
	3. 社会福祉事業区分貸借対照表内訳表	131
	4. 公益事業区分貸借対照表内訳表	135
	本部拠点区分貸借対照表	139
	障害者支援施設「さわらび」拠点区分貸借対照表	143
	障害者支援施設「わかば」拠点区分貸借対照表	147
	障害者支援施設「いずみ」拠点区分貸借対照表	151
	就労継続支援B型事業所「あゆみ」拠点区分貸借対照表	155
	無料低額診療事業拠点区分貸借対照表	159
	在宅支援事業（伊東）拠点区分貸借対照表	163
	通所介護「伊東の丘きらめき」拠点区分貸借対照表	167
	訪問看護ステーション「あおぞら」拠点区分貸借対照表	171
	訪問看護ステーション「そよかぜ」拠点区分貸借対照表	175
	訪問看護ステーション「あおぞら伊豆」拠点区分貸借対照表	179
第5	財産目録	183
第6	借入金明細書	186
第7	寄附金収益明細書	187
第8	補助金事業等収益明細書	188
第9	事業区分間及び拠点区分間繰入金明細書	189

第10	事業区分間及び拠点区分間貸付金（借入金）残高証明書	190
第11	基本金明細書	191
第12	国庫補助金等特別積立金明細書	192
第13	基本財産及びその他の固定資産（有形・無形固定資産）の明細書	193
	本部拠点区分	193
	障害者支援施設「さわらび」拠点区分	194
	障害者支援施設「わかば」拠点区分	195
	障害者支援施設「いずみ」拠点区分	196
	就労継続支援B型事業所「あゆみ」拠点区分	197
	無料低額診療事業拠点区分	198
	在宅支援事業（伊東）拠点区分	199
	通所介護「伊東の丘きらめき」拠点区分	200
	訪問看護ステーション「あおぞら」拠点区分	201
	訪問看護ステーション「そよかぜ」拠点区分	202
	訪問看護ステーション「あおぞら伊豆」拠点区分	203
第14	引当金明細書	204
	本部拠点区分	204
	障害者支援施設「さわらび」拠点区分	205
	障害者支援施設「わかば」拠点区分	206
	障害者支援施設「いずみ」拠点区分	207
	就労継続支援B型事業所「あゆみ」拠点区分	208
	無料低額診療事業拠点区分	209
	在宅支援事業（伊東）拠点区分	210
	通所介護「伊東の丘きらめき」拠点区分	211
	訪問看護ステーション「あおぞら」拠点区分	212
	訪問看護ステーション「そよかぜ」拠点区分	213
	訪問看護ステーション「あおぞら伊豆」拠点区分	214
第15	事業活動明細書	215
	障害者支援施設「さわらび」拠点区分	215
	障害者支援施設「わかば」拠点区分	219
	障害者支援施設「いずみ」拠点区分	221
	在宅支援事業（伊東）拠点区分	223

第16	積立金・積立資産明細書	225
	本部拠点区分	225
	障害者支援施設「さわらび」拠点区分	226
	障害者支援施設「わかば」拠点区分	227
	障害者支援施設「いずみ」拠点区分	228
	就労継続支援B型事業所「あゆみ」拠点区分	229
	無料低額診療事業拠点区分	230
	在宅支援事業（伊東）拠点区分	231
	通所介護「伊東の丘きらめき」拠点区分	232
	訪問看護ステーション「あおぞら」拠点区分	233
	訪問看護ステーション「そよかぜ」拠点区分	234
	訪問看護ステーション「あおぞら伊豆」拠点区分	235
第17	就労支援事業別事業活動明細書	236
第18	就労支援事業製造原価明細書	237
第19	就労支援事業販売費明細書	238

第1 事業報告書

1. 事業の概要

中伊豆リハビリテーションセンター3か年計画（令和3年度から令和5年度）「以下、今次3か年計画」の最終年度である令和5年度においては、創立50周年の節目を迎え、新たに設定した経営理念・経営方針のもと、職員のエンゲージメントを高め、更なる部門間連携の強化を通じて、患者・利用者に対し質の高いサービスの提供に取り組むことにより、地域から信頼され選ばれ続ける存在となるべく、今次3か年計画の重点取組事項である「近隣他施設とは一線を画すサービスの質の追求」、「質と量にこだわった積極的な情報発信」、「人材の育成・確保と働きやすい職場環境の整備」、「安定した経営基盤の構築」に対する取組みを以下のとおり行った。

「近隣他施設とは一線を画すサービスの質の追求」に関しては、福祉部門の障害者支援施設「さわらび」「わかば」、就労継続支援B型事業所「あゆみ」において「福祉サービス第三者評価」の受審を行った。無料低額診療事業においては令和7年4月の「病院機能評価」の受審に向けた取組みを加速するとともに、各部門における患者・利用者満足度調査を実施するなど、当センターが提供するサービスの質の客観的な評価に取り組んだ。

「質と量にこだわった積極的な情報発信」については、従来からのホームページや広報誌、並びに当センター公式 Instagram を用いた情報発信等に加え、無料低額診療事業や障害者支援施設「さわらび」において訪問による営業活動を強化し、新規入院患者・利用者の確保に取り組んだ。また、介護ノウハウ等の提供活動をはじめとした JA 支援活動を通じて、全国の JA に対し当センターの取組みについて積極的な情報発信を行った。

「人材の育成・確保と働きやすい職場環境の整備」については、令和6年1月に新設した総合企画室を中心に、職員階層別研修の企画・提案や介護・看護現場におけるノーリフティング・ケア方針を制定するなど、人材育成及び働きやすい職場環境の整備に取り組んだ。なお、人材の確保に関しては、回復期リハビリテーション病棟において、看護師、介護士、薬剤師の確保が難航しているため、更なる人材確保対策の推進が急務となっている。

「安定した経営基盤の構築」に関しては、各部門において質の高いサービスの提供を通じて、急性期病院をはじめとする関係機関との更なる連携体制を構築するとともに、事業計画の進捗管理の強化に取り組んだ。また、中期修繕計画に基づく福祉施設棟屋上外壁防水工事を着実に実施し建物の維持管理を図るとともに、福祉施設棟屋上太陽光発電設備設置工事の実施や BEMS（ビル・エネルギーマネジメントシステム）の導入による節電対策、給食業務委託契約の見直しに係るプロポーザルコンペの実施などランニングコストの削減に取り組んだ。

(1) 部門別の事業概要

①社会福祉事業 障害者支援施設 さわらび

ア. 近隣他施設とは一線を画すサービスの質の追求

社会復帰に向けた支援プログラム SMP（セルフマネジメントプログラム）の提供にあたり、コロナ禍で自粛していた外出訓練を再開するなど、支援プログラムの充実化に取り組んだ。

利用者が運営主体となり企画した夏祭りの実施やユニクロを招いた外部業者によるセンター内販売会を開催するなど、コロナ禍以前に実施していた各種イベントを再開した。

福祉サービス第三者評価の受審を通じて、評価基準に照らして現状の課題を抽出する自己点検を行うとともに、そうした課題の改善に取り組んだ。

イ. 質と量にこだわった積極的な情報発信

さわらびで実施する各種サービスの利用状況について、FAX 等を用いて紹介元関係機関にタイムリーに周知を行うとともに、センター内の各部門に対しては、LINE WORKS を用いて、入退所予定や待機者及び申込状況、営業活動状況等を公開するなど、センター内外に対する情報発信に積極的に取り組んだ。

急性期病院への無料低額診療事業の訪問営業に福祉部門担当者が同行し、回復期リハビリテーション病棟の紹介とあわせ、さわらびで実施しているサービスの内容や自立訓練事業の制度内容を紹介するなど、よりきめ細やかな営業活動の実践に努めた。

ウ. 人材の育成・確保と働きやすい職場環境の整備

福祉部人材育成委員会主催の職員勉強会への参加や介護職員教育ラダーを有効活用するなど、職員個々のスキルアップに資する取組みを行った。

福祉サービス第三者評価の受審準備を通じて、現在提供しているサービスの質を見つめ直す機会とするとともに、職員にサービスの質の向上への理解を促すなど職員能力の向上の機会として活用した。

エ. 安定した経営基盤の構築

新規利用相談数が減少し、利用率が伸び悩んだ結果、日中活動サービスの延利用者数が 7,105 名（前年同期比 99.7% 目標達成率 83.5%）、施設入所サービスの延利用者数が 9,261 名（前年同期比 95.8% 目標達成率 79.1%）となった。

当センター回復期リハビリテーション病棟から 12 名の新規利用者を受け入れるなど、患者紹介に係る部門間連携体制の強化に取り組んだ。また、利用率の低迷を受け令和 5 年 12 月から「利用窓口ワーキンググループ」を基軸として近隣医療機関への営業活動に取り組んだ結果、令和 6 年 3 月末における施設入所者数は 30 名（定員 34 名）まで回復した。

②社会福祉事業 障害者支援施設 わかば

ア. 近隣他施設とは一線を画すサービスの質の追求

施設内のカーテン及び居室内に設置してある収納用チェストの更新を行うなど、利用者が快適な療養生活を送ることができるよう、生活環境の整備に取り組んだ。

福祉サービス第三者評価の受審を通じて、評価基準に照らして現状の課題を抽出する自己点検を行うとともに、そうした課題の改善に取り組んだ。

イ. 質と量にこだわった積極的な情報発信

創立 50 周年の節目に天皇誕生日（2月 23 日）に際し、天皇陛下の社会福祉事業御奨励として、事業運営が優良な民間社会福祉施設に選ばれ、天皇陛下から「御下賜金」を賜る栄に浴した。伝達式は静岡県庁で行われ農業新聞や静岡新聞などのメディアを活用し積極的な情報発信を行った。

センターで発刊している機関紙とは別に「わかば施設だより」を発刊するなど、利用者家族や関係機関に対し積極的に情報発信を行った。

ウ. 人材の育成・確保と働きやすい職場環境の整備

職員が新たな知識や技術の習得、視野の拡大や日々の業務内容を客観的に振り返る機会を提供することを目的に、生活介護事業を実施する障害者支援施設伊東の丘いずみへ、職員 36 名の研修派遣を行うなど職員のスキルアップに取り組んだ。

福祉部人材育成委員会主催の職員勉強会への参加や介護職員教育ラダーを有効活用するなど、職員個々のスキルアップに資する取組みを行った。

福祉サービス第三者評価の受審準備を通じて、現在提供しているサービスの質を見つめ直す機会とするとともに、職員にサービスの質の向上への理解を促すなど職員能力の向上の機会として活用した。

エ. 安定した経営基盤の構築

利用者の高齢化・重度化にともない体調不良から長期入院となるケースがあったものの、利用者の健康管理に努めたことにより、日中活動サービスの延利用者数が 16,062 名（前年同期比 101.9% 目標達成率 101.0%）、施設入所サービスの延利用者数が 21,430 名（前年同期比 101.6% 目標達成率 101.5%）となった。

③社会福祉事業 障害者支援施設 伊東の丘いずみ

ア. 近隣他施設とは一線を画すサービスの質の追求

コロナ禍以前に実施していたサービスの再開に向け、利用者が希望している「施設外活動」や「外部とのかかわり」の充実を図るため、感染症対策を徹底した上で、短時間外出支援やお花見

を実施するなど利用者満足度の向上に取り組んだ。

施設内活動においてフードデリバリーやキッチンカーを活用した食事提供イベントの開催やJAふじ伊豆女性支部ボランティアによる慰問活動を実施するなど、施設利用者が地域と関わる機会を推進した。

フロア内の利用者用トイレ内に固定式のリフターを設置することで、利用者に対し安全で安楽な介護を提供した。

イ. 質と量にこだわった積極的な情報発信

年4回の伊東の丘いずみ広報誌の発刊や、従来の伊東の丘事業所独自のホームページに行事毎のYouTube動画を作成しアップロードするなど積極的な情報発信に取り組んだ。

近隣の相談支援事業所や他事業所の相談員との連携や情報交換に積極的に取り組むなど、関連事業所等との意思疎通を図った。

ウ. 人材の育成・確保と働きやすい職場環境の整備

職員が新たな知識や技術の習得、視野の拡大や日々の業務内容を客観的に振り返る機会を提供することを目的に、生活介護事業を実施する障害者支援施設わかばへ、職員24名の研修派遣を行うなど職員のスキルアップに取り組んだ。

職員個々の資質・技術・知識の向上を図るため、介護職員教育ラダーを活用した人材育成を開始した。

次世代のリーダー層を担う職員の育成を目的に、各フロアに主任業務を補佐するフロアリーダーの配置を行った。

各フロアのトイレに固定式用リフターを導入することで、職員の健康リスクに配慮した職場環境の整備に取り組んだ。

エ. 安定した経営基盤の構築

利用者の高齢化・重度化にともない体調不良から長期入院となるケースがあったものの、短期入所の受入れを強化するなどの対応を行った結果、日中活動サービスの延利用者数が10,498名(前年同期比98.8% 目標達成率100.9%)、施設入所サービスの延利用者数が14,229名(前年同期比100.2% 目標達成率100.2%)となった。

当センター回復期リハビリテーション病棟からの退院患者1名の新規利用者を受入れるなど、患者紹介に係る部門間連携体制の強化に取り組んだ。

④社会福祉事業 就労継続支援B型事業所 あゆみ

ア. 近隣他施設とは一線を画すサービスの質の追求

旧通所リハビリやすらぎの建物を活用し、近隣医療機関等からの洗濯依頼の新規受注枠の拡

大や近隣住民および職員を対象としたコインランドリー事業を開始するなど、洗濯事業拡大による利用者工賃支給額の増加及び利用者の新たな就労機会の提供に取り組んだ。

福祉サービス第三者評価の受審を通じて、評価基準に照らして現状の課題を抽出する自己点検を行うとともに、そうした課題の改善に取り組んだ。

クリーニング事業を始めとする既存事業の着実な運営に努めた結果、月額平均工賃支給額 32,429 円（前年同期比 98.9% 目標達成率 99.7%）となった。（目標工賃：32,500 円 令和 4 年度全国平均工賃：17,031 円 令和 4 年度静岡県平均工賃：16,866 円）

イ. 質と量にこだわった積極的な情報発信

「JA 共済マルシェ」へのオリジナル商品の出品や「社会福祉法人十字の園」が運営する子ども食堂「風の子」へあゆみで栽培した野菜を提供するなど、外部への販売機会の拡大を通じて積極的な情報発信に取り組んだ。

ウ. 人材の育成・確保と働きやすい職場環境の整備

福祉サービス第三者評価の受審準備を通じて、現在提供しているサービスの質を見つめ直す機会とするとともに、職員にサービスの質の向上への理解を促すなど職員能力の向上の機会として活用した。

エ. 安定した経営基盤の構築

就労継続支援 B 型事業の延利用者数が 5,474 名（前年同期比 95.5% 目標達成率 107.3%）となったものの、就労定着数が昨年度を上回ったため事業収入は増収となった。

惣菜事業において仕入高騰に対応するため価格の改定を行うとともに、改定による現金管理の煩雑さの緩和や販路拡大を目的としてキャッシュレス決済（PayPay）を導入した。

⑤社会福祉事業 相談支援事業

ア. 近隣他施設とは一線を画すサービスの質の追求

静岡県より受託している静岡県高次脳機能障害者支援普及事業において、高次脳機能障害医療等総合相談会や高次脳機能障害者地域基盤整備事業専門家会議への医師や社会福祉士の派遣を通じた相談支援を実施した。

イ. 質と量にこだわった積極的な情報発信

伊豆市・熱海伊東地域自立支援協議会や重層的支援体制整備事業におけるワーキンググループへの参加を通じて、近隣市町や関連事業所との連携を強化するとともに、積極的な情報発信に努めた。

ウ. 人材の育成・確保と働きやすい職場環境の整備

現在使用している相談記録システムのバージョンアップや相談記録の内容について統一化を行うなど、記録システムの効率的な活用に取り組んだ。

静岡県立大学より社会福祉士を目指す実習生2名を受け入れるなど、将来的な相談員の確保に努めた。

エ. 安定した経営基盤の構築

伊豆市・熱海市・伊東市・東伊豆町との間で締結している相談支援事業委託契約を着実に履行し3,878件（前年同期比96.1%）の相談に対応するとともに、計画相談支援について既定のモニタリングの確実な実施と新規相談ケースの受託に積極的に取り組んだ結果、計画相談支援登録者数は308名（前年同期比108.8% 目標達成率106.2%）となった。

事業所体制整備加算の算定要件である、「強度行動障害支援者養成研修（実践研修）」を1名「精神障害者等の障害特性およびこれに応じた支援技法等に関する研修」を2名の職員が受講するとともに、「主任相談支援専門員配置加算」の算定に向け1名の職員が「主任相談支援専門員研修」の受講を行った。

当センター回復期リハビリテーション病棟からの退院患者17名の新規利用者を受入れるなど、患者紹介に係る部門間連携体制の強化に取り組んだ。

〔社会福祉事業別の年間延利用者数 等〕

（単位：名、%）

内容別	令和5年度		達成率	前年比 増減
	目標	実績		
障害者支援施設「さわらび」施設入所	11,700名	9,261名	79.1%	△646名
障害者支援施設「さわらび」短期入所	240名	380名	158.3%	+33名
障害者支援施設「さわらび」機能訓練	3,000名	3,075名	102.5%	△469名
障害者支援施設「さわらび」生活訓練	3,000名	2,045名	68.1%	△620名
障害者支援施設「さわらび」生活介護	2,500名	1,985名	79.4%	+416名
障害者支援施設「わかば」施設入所	21,100名	21,430名	101.5%	+344名
障害者支援施設「わかば」短期入所	24名	129名	537.5%	+4名
障害者支援施設「わかば」生活介護	15,900名	16,062名	101.0%	+305名
障害者支援施設「伊東の丘いずみ」施設入所	14,200名	14,229名	100.2%	+42名
障害者支援施設「伊東の丘いずみ」短期入所	24名	73名	304.1%	△110名
障害者支援施設「伊東の丘いずみ」生活介護	10,400名	10,498名	100.9%	△126名
就労継続支援B型事業所「あゆみ」	5,100名	5,474名	107.3%	△255名

⑥医療事業（無料低額診療事業）

ア. 近隣他施設とは一線を画すサービスの質の追求

コロナ禍の影響により思うように取り組むことが出来ていなかった、入院患者の在宅復帰を支援するための患者家族に対する介護体験や介護指導、リハビリテーションの見学機会の提供や退院前訪問・外出訓練を本格的に再開することで、入院患者と家族の想いに寄り添い、安心して退院することができるための取り組みを推進した。

脳神経系へのリハビリテーションを中心とした社会復帰型の回復期リハビリテーション病棟として、病気や交通事故等による外傷により、脳卒中・脊髄損傷等、脳や神経系に障害を持たれた方の在宅復帰、社会復帰に積極的に取り組んだ（脳血管疾患患者割合 84.4%（全国平均約 48.8%）、74歳以下の患者割合 61.6%（全国平均約 33.5%））

当センターが行う障害を有する方の自動車運転評価に関するリハビリテーションの更なる進化に向け、日本自動車研究所及び筑波大学工学部との共同研究に着手するとともに、トヨタ財団と「傷病後の自動車運転中断者に対しての地域社会参加の支援体制構築」をテーマとした共同研究を開始し、敷地内に電動車いすやシニアカー、自転車等の運転評価を行う小型モビリティコースを整備するなど、新たな行動ツールの評価体制を整備した。

限られた入院期間の中で最大限の患者ニーズを達成するために、新たに患者短期目標設定シートを導入し、チームカンファレンスにおけるチーム内の情報共有等に活用した。

1日3時間の訓練時間以外で身体活動量を向上させるため、幅広い患者層に対応することができるトレーニング機器の導入や自主トレーニングエリアのレイアウト変更などに取り組んだ。

令和7年4月の病院機能評価受審に向け、センター長をプロジェクトリーダーとした「病院機能評価プロジェクト」を発足し、医療事業各部門における現状の医療の質の評価や各種マニュアルの整備に取り組んだ。

患者・利用者満足度調査において課題となっていた、リハビリテーション提供時における担当者不在時の対応について、代行する職員への情報共有・引き継ぎの強化に取り組んだことにより、調査結果において満足と回答される方が91%（前年度実績89%）と改善することができた。

理学療法科において使用しているロボットスーツ HAL について、脳卒中や脊髄損傷の患者の中でより幅広い方に対し、当該機器を活用したリハビリテーションを提供することができるよう、ロボットスーツ HAL 単関節タイプの導入を行った。

理学療法科において、新たに脳卒中認定理学療法士、神経筋障害認定理学療法士、地域理学療法認定理学療法士、介護予防認定理学療法士をそれぞれ1名養成するなど、より専門的なサービス提供体制の整備に取り組んだ。

患者の歩行機能の再建に向け、電気刺激装置（エスパーJ・NM-F1 1,487件）、ロボットスーツ HAL（84件）、訓練場面における筋活動計測（TS-MYO 31件）など先進機器を活用したリハビ

リテーションに積極的に取り組むとともに、治療効果の判定に向け、3次元動作解析装置を用いた評価を316件実施し、評価結果を「歩行フィードバックシート」を用いて行うなど治療効果の見える化を図った。

外来・入院患者に対する医療費減免等の対応については、担当ソーシャルワーカーが中心となり、無料低額診療事業の利用に係る制度説明や、申請書類の作成に係る支援に積極的に取り組んだ結果、医療費減免等延利用者数が2,751名（前年同期比実績2,472名）となり、無料低額診療事業の利用割合が6.5%（前年度6.0%）となった。

イ. 質と量にこだわった積極的な情報発信

第24回日本言語聴覚学会、第29回日本摂食嚥下リハビリテーション学会、第47回日本神経心理学会学術集会等の全国学会での発表や学会誌「神経心理学39巻3号」への原著論文の掲載を通じて当センターのリハビリテーションの特徴を積極的に発信した。

「日本大学三島高等学校サッカー部」及び「障害者支援施設碧の園」への理学療法士の派遣や静岡県言語聴覚士会が主催する「西伊豆失語症者のつどい事業」への言語聴覚士の派遣等、リハビリテーション専門職種への派遣を通じて当センターの活動内容を発信した。

ウ. 人材の育成・確保と働きやすい職場環境の整備

回復期リハビリテーション病棟において優秀な学生を獲得していくために、近隣の養成校との連携強化に取り組み、看護部24名、リハビリテーション部29名（理学療法12名 作業療法科13名 言語聴覚療法科4名）の臨床実習生の受入れを行った。

医療系大学や専門学校へ看護師やセラピストを非常勤講師として派遣することで、専門職養成校との関係を強化するなど、将来的な医療人材の確保に取り組んだ。

各部門におけるワーキンググループ活動の推進や積極的な症例検討会の開催、eラーニングや各専門職種別ラダー教育やOJTの推進などの取り組みを通じて、職員のスキルアップに取り組んだ。

エ. 安定した経営基盤の構築

当センター回復期リハビリテーション病棟入院患者でインフルエンザや新型コロナウイルス感染症の陽性者や濃厚接触者の発生や看護師、介護士の不足により、一定期間、入院受入れを制限せざるを得ない状況となるなどベッドコントロールに苦慮する状況が発生したものの、急性期病院への営業活動や顔の見える連携体制の強化に取り組むなど患者確保に努めた結果、延入院患者数は33,468名（前年同期比103.9% 目標達成率101.4%）となり今年次3か年計画の目標であった年間平均占床率95.0%を達成することができた。外来については、医師体制変更に伴う外来診療日の縮小や新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により、医科外来延外来患者数5,565名（前年同期比96.1% 目標達成率92.7%）となり、ま

た、歯科外来は患者数の低迷を受け、事務部門と連携し入院患者の歯科スクリーニング検査の推進等に取り組んだ結果、歯科外来延外来患者数 3,143 名（前年同期比 107.0% 目標達成率 82.7%）となった。

一方、回復期リハビリテーション病棟における在宅復帰率は 82.7%（施設基準 70%）、入院時重症者割合は 45.1%（施設基準 30%）、重症者回復割合は 65.5%（施設基準 30%）、令和 5 年 10 月から令和 6 年 3 月におけるリハビリテーションアウトカム実績指数は 42.5 点（前年同期比実績 41.3 点）となり、回復期リハビリテーション病棟入院料 1 の施設基準を維持するための基準を達成することができた。

セラピストの訓練体制について、回復期リハビリテーション病棟の稼働率に応じて、平日と休日の勤務人数をフレキシブルにコントロールし安定的なリハビリテーション提供体制の構築に努めたものの、体調不良による職員の長期療養や職員や同居家族がインフルエンザや新型コロナウイルス感染症への感染や濃厚接触者となり自宅待機をせざるを得ない状況が多発したことから、患者一人当たり 7.1 単位/日（目標：7.5 単位以上）のリハビリテーションの提供にとどまった。

〔延入院患者数、1 日あたり平均占床数、年間占床率〕（単位：名、床、%、ポイント）

区分	項目	令和 5 年度		達成率	前年比 増減
		目標	実績		
入院	延入院患者数	33,000 名	33,468 名	101.4%	+1,265 名
	1 日あたりの平均占床数	91.2 床	91.4 床	100.2%	+3.2 床
	年間占床率	95.0%	95.3%	100.3%	+3.4 ポイント
外来	医科外来延患者数	6,000 名	5,565 名	92.7%	△223 名
	歯科外来延患者数	3,800 名	3,143 名	82.7%	+208 名

※年間占床率は稼働病床数 96 床に対する実績。

⑦地域連携部門

ア. 近隣他施設とは一線を画すサービスの質の追求

紹介元急性期病院への訪問活動を強化し、紹介いただいた患者や家族との事前面談や病状確認の頻度を増やすことで、入院時における病室の検討や適切な安全対策等の検討を行うなど、早期の転院ならびに安心安全な入院の受入れに取り組んだ。

新型コロナウイルス感染症のセンター内への持ち込みを防ぐため実施している入院時における患者への抗原検査や PCR 検査の実施にあたり、地域連携課の看護師が検体採取の役割を担うなど、部門横断的な取組みを通じて安心安全な入院患者の受入に努めた。

入院の受け入れに際し、患者の初期評価を行うための情報や患者・家族の希望や目標を把握した上で、より迅速な入院可否の判定を行うことができるよう、入院患者の受入方針及び入院

判定基準の見直しを行った。

より円滑な退院を支援するため、退院支援看護師による担当者会議への出席やセンター福祉部門、在宅部門への正確な情報提供、担当ケースワーカーとの連携強化など退院支援活動を推進した。

入院患者の早期受入れに向け、毎日の入院審査やフレキシブルなベッドコントロールを行うことにより、更なる平均待機日数の短縮化に取り組んだが、新規入院申込者数の増加、新型コロナウイルス感染症への対応や重症入院患者の増加が影響し、平均待機日数が18.6日（前年同期比実績15.5日）と増加する結果となった。

入院早期から患者の退院後を見据えた各種サービス利用の提案ができるよう、外来部門、福祉部門及び在宅部門との連携強化を図った結果、退院患者のうちセンター外来29名、障害者支援施設「さわらび」12名、障害者支援施設「伊東の丘いずみ」1名、訪問看護ステーション「あおぞら」4名、訪問看護ステーション「あおぞら伊豆」3名、訪問看護ステーション「そよかぜ」6名、通所介護「伊東の丘きらめき」4名を利用者として移行することができた。

回復期リハビリテーション病棟専従の社会福祉士を中心に、担当看護師、退院支援看護師、担当ソーシャルワーカー等と協働しながらチームで退院支援スクリーニングに取り組むなど、積極的かつ丁寧な退院支援に努めたものの、頸髄損傷をはじめとする重症患者を受け入れるケースが増加したこともあり、平均在院日数は104.9日（前年同期比実績100.0日）と増加する結果となった。

イ. 質と量にこだわった積極的な情報発信

紹介患者数が多い順天堂大学静岡病院をはじめとする急性期病院へ、週1回程度 of 入院前患者訪問（年間実績117件）を実施し、紹介いただいた患者・家族との事前面談にあわせ、脳神経外科病棟や整形外科病棟を担当している医師、看護師、社会福祉士等に対し、当センターの特徴や病床の稼働状況などを広報するなど、顔の見える営業活動を実施した。

脳血管疾患の患者を積極的に受入れている静岡市内の急性期病院（静岡赤十字病院、静岡県立総合病院、静岡済生会病院）と神奈川県西部地域の急性期病院（東海大学付属病院、西湘病院、小田原市立病院）を訪問し、当センターが行うリハビリテーションの特徴や治療実績をアピールするなど、新たな紹介元急性期病院の獲得に向けた営業活動に取り組んだ。

ウ. 人材の育成・確保と働きやすい職場環境の整備

月例で課内ミーティングを開催し、難渋するケースについて担当ケースワーカーが患者対応を抱え込むことがないよう、課内で情報共有を行い、支援内容を協議するなど、円滑な課題解決に向けた取り組みを推進した。

入院相談件数の増加に伴い、病院訪問や病状確認等を行う入院相談業務を行う看護師の増員を検討したが、慢性的な看護師不足により増員が困難であることから、入院相談業務を担当す

る事務職員の育成に取り組んだ。

エ. 安定した経営基盤の構築

回復期リハビリテーション病棟入院料1の施設基準を堅持するため、入院の申込みがあった段階から早期に患者のADL（日常生活動作）やFIM（機能的自立度評価法）の状況から患者の入院時における重症度を予測し、ベッドコントロール会議において受入先病棟や事務部門と情報共有を図った。

急性期病院等への営業活動や入院前患者訪問の強化による顔の見える連携体制の構築や、入院案内パンフレットについて、より当センターの特徴を押し出した内容に更新するなど、情報提供の強化にも取り組んだ結果、入院相談件数は505件（前年同期比実績479件 目標件数470件）となり、目標件数を達成した。

⑧地域貢献部門

ア. 地域貢献活動の強化

地域リハビリテーション広域支援センターとして、静岡県より受託している「地域リハビリテーション強化推進事業」について、連絡協議会1回、実務者連絡会4回、県実務者連絡会1回を開催するとともに、静岡県駿東田方圏域を対象とした研修会についてはリハビリテーションの視点を導入したケアプラン作成モデル研修「あなたの街でもリエイブルメント！～短期集中予防サービスで高齢者の元気と生活を取り戻そう～ 参加人数150名（現地参加40名 オンデマンド参加110名）」、障害者や児童など高齢者以外の分野に関するリハビリテーションの推進研修「失語症のある人（Person With Aphasia : PWA）の孤立を防ぐための多角的な支援に向けて参加人数91名（オンデマンド研修）」を開催した。

近隣市町や地域包括支援センター等が実施する地域リハビリテーション事業に対し、地域リハビリテーション推進員の派遣調整を行うリハビリテーション専門職派遣調整事業について43件の依頼に対応した。

伊豆市が行う「一般介護予防事業」、「在宅医療・介護連携推進事業」、「生活支援体制整備事業」、「認知症総合支援事業」、「介護給付等費用適正化事業」、「福祉用具の購入・家屋改修申請に関する書類の確認」「自立支援型地域ケア個別会議の企画・運営」、「地域リハビリテーション活動支援事業」に対し作業療法士を47日間の派遣を行った。

伊豆の国市介護予防日常生活支援総合事業に対し、作業療法士、管理栄養士及び歯科衛生士の派遣を行うとともに、伊豆の国市の寿大学やサロン等の通いの場に理学療法士を派遣し「転倒予防教室」を開催した。伊豆市のシルバー人材センターにおける事故防止を目的とした研修会を2回開催し、「生活状況に関するアンケート」「体力チェック」「注意力チェック」を31名の参加者に提供した。

伊豆の国市民を対象に「認知症予防」をテーマとした地域医療講演会を2回開催し、当センタ

一がもつりハビリテーションの知識・技術を234名の参加者に提供した。

その他近隣市町に対する地域貢献活動として、伊豆市土肥地区地域包括支援センター主催の「運転ボランティア育成研修会 参加人数7名」、伊東熱海圏域地域リハビリテーション広域支援センター主催の「地域リハビリテーション強化推進事業研修会 参加人数30名」、沼津市主催の「地域リハビリテーション活動支援事業研修会 参加人数50名」、伊豆の国市自立支援型地域ケア個別会議、松崎町自立支援型地域ケア個別会議に作業療法士の派遣を行った。

令和6年元日に発生した能登半島地震の災害支援として、JRAT（大規模災害リハビリテーション支援関連団体協議会）等の災害支援協力団体の活動に理学療法士2名、作業療法士1名、介護福祉士4名の派遣を実施した。

イ. JA 支援の充実

JA 共済の介護ノウハウ等の提供活動については、訪問による実地指導・研修に加え、リモートを用いた研修により15道県のJA等に対し52回（前年度44回）の支援を行った。

JAのライフアドバイザー向けの研修については、10道県のJA等に対し16回（前年度19回）の支援を実施するとともに、JA静岡女性組織協議会設立75周年記念事業「オリジナル体操」の開発に着手するなど、更なるJA支援の充実に取り組んだ。

〔介護ノウハウ等の提供活動（JAの介護施設/女性部等活動組織）〕

・ JA 道東あさひ (北海道)	・ JA 埼玉中央会 (埼玉県)
・ JA 浜中町 (北海道)	・ JA とうかつ中央 (千葉県)
・ JA 青森中央会 (青森県)	・ JA 千葉中央会 (千葉県)
・ JA いわた花巻 (岩手県)	・ JA 横浜 (神奈川県)
・ JA 秋田やまもと (秋田県)	・ JA 神奈川中央会 (神奈川県)
・ JA 秋田しんせい (秋田県)	・ JA あづみ (長野県)
・ JA 新みやぎ (宮城県)	・ JA 松本ハイランド (長野県)
・ JA 宮城中央会 (宮城県)	・ JA あおば (富山県)
・ JA 庄内みどり (山形県)	・ JA ふじ伊豆 (静岡県)
・ JA 山形中央会 (山形県)	・ JA 遠州夢咲 (静岡県)
・ JA てんどう (山形県)	・ JA あいち知多 (愛知県)
・ JA 福島さくら (福島県)	・ JA なごや (愛知県)
・ JA 夢みなみ (福島県)	・ JA ひまわり (愛知県)
・ JA 福島中央会 (福島県)	・ JA みえなか (三重県)
・ JA 会津よつば (福島県)	・ JA 津安芸 (三重県)
・ JA ふくしま未来 (福島県)	・ JA 三重中央会 (三重県)

〔ライフアドバイザー向け研修〕

・JA 共済連北海道	(北海道)	・JA 共済連山梨	(山梨県)
・JA 加美よつば	(宮城県)	・JA 共済連富山	(富山県)
・JA 共済連茨城	(茨城県)	・JA 共済連石川	(石川県)
・JA 共済連群馬	(群馬県)	・JA 愛知西	(愛知県)
・JA 共済連群馬東部地区	(群馬県)	・JA あいち三河	(愛知県)
・JA 県央愛川	(神奈川県)	・JA 西三河	(愛知県)
・JA 神奈川つくい	(神奈川県)	・JA 共済連島根	(島根県)

⑨在宅支援部門 訪問看護ステーション あおぞら

ア. 近隣他施設とは一線を画すサービスの質の追求

医療依存度が高い人工呼吸器装着中の幼児や脊髄損傷の利用者に対する対応力を強化するため、定期的な症例検討会の開催や、他事業所への見学実習を行うなど、サービスの質の向上に向け職員個々のスキルアップに取り組んだ。

ケアプラン連携システムを導入し、紹介元居宅介護支援事業所のケアマネジャーからの依頼に柔軟な対応を行った。

より一層地域から信頼される事業所を目指し、医療・ケアの質の向上に取り組むとともに、積極的に重症患者とターミナルケアの受け入れを行い、自宅でのターミナルケア看取り患者7件（前年同期比6件）に対応した。

イ. 質と量にこだわった積極的な情報発信

地域で在宅医療を担っている医療機関や居宅介護支援事業所等に対し、定期的な訪問による営業・広報活動を行うなど、顔の見える関係性の構築に取り組んだ。

センター事務部門、看護部門と連携し、御殿場看護学校や東都大学沼津ヒューマンケア学部看護学科を訪問し、センターの回復期リハビリテーション病棟や訪問看護ステーションについて積極的な情報発信を行ったことで、看護実習生の受入れや講師依頼を受託し、将来的な新卒看護師確保に向けた連携体制を構築した。

ウ. 人材の育成・確保と働きやすい職場環境の整備

静岡医療センター付属看護専門学校から6名、東京衛生学園専門学校から2名、静岡県立静岡がんセンター皮膚・排泄ケア認定看護師2名、ケアマネジャー在宅医療研修1名の訪問看護実習を受け入れるなど、将来的な訪問看護師の確保に努めた。

夜間の待機当番について5名体制を構築し、全職員が連続した休暇を取得することができる

よう勤務調整を行い計画的な有給休暇の付与に取り組むなど、働きやすい職場環境の整備に努めた。

エ. 安定した経営基盤の構築

医療依存度の高い利用者について在宅医療を専門に行う診療所との連携を強化し、共同で支援を行う体制整備するなど、利用者受け入れ態勢の強化に取り組んだ結果、訪問看護事業の延訪問件数は11,211件（前年同期比114.6%、目標達成率98.7%）となった。

当センター回復期リハビリテーション病棟からの退院患者4名の新規利用者を受入れるなど、患者紹介に係る部門間連携体制の強化に取り組んだ。

⑩在宅支援部門 訪問看護ステーション あおぞら伊豆

ア. 近隣他施設とは一線を画すサービスの質の追求

伊豆の国市近隣において増加する在宅サービスのニーズに対応するため、地域の在宅医療の中核を担う医療機関の近隣へ事業所を移転した上で、訪問看護ステーション「あおぞら伊豆出張所」から訪問看護ステーション「あおぞら伊豆」へステーション化を図り、事業を開始した。

毎月、医療依存度の高い利用者への対応方法や看護師でもできるリハビリテーションの手技についての多職種参加型の症例検討会や勉強会を開催し、サービスの質の向上に向け職員個々のスキルアップに取り組んだ。

より一層地域から信頼される事業所を目指し、医療・ケアの質の向上に取り組むとともに、積極的に重症患者とターミナルケアの受け入れを行い、自宅でのターミナルケア看取り患者32件（前年同期比10件）に対応した。

イ. 質と量にこだわった積極的な情報発信

あおぞら伊豆通信を3回発刊し、紹介元医療機関等に対し、紹介患者のアウトカム報告書の提出と合わせ配布するなど、新規開設の事業所として認知度の向上に取り組んだ。

静岡県医師会が推奨する患者情報共有システム「シズケア・かけはし」を有効活用し、紹介元医療機関の在宅医との情報共有の強化を図った。

ウ. 人材の育成・確保と働きやすい職場環境の整備

訪問看護師を1名増員し訪問体制の強化を図るとともに、夜間のオンコール当番回数 of 平準化を図るなど、働きやすい職場環境の整備に取り組んだ。

LINWORKS や電子カルテの機能を有効活用し、看護師とセラピスト間の情報連携の強化や更なるペーパーレス化に取り組んだ。

訪問看護師やセラピストが実施していた事務的な業務を事務職員へ移管するとともに、iPad

を増台し訪問先でタイムリーに記録作業を行うことができる体制を整備したことで、時間外勤務時間を前年比の約 50%に削減することができた。

沼津市立看護専門学校から在宅看護論実習で2名の訪問看護実習を受け入れるなど、将来的な訪問看護師の確保に努めた。

エ. 安定した経営基盤の構築

令和5年4月より訪問看護ステーション「あおぞら伊豆」として事業を開始して以降、順天堂静岡病院や伊豆医療保健センターとの連携強化に取り組み、更には期中に訪問看護師を1名増員し訪問体制の強化を図り、積極的に新規利用者の受入れに取り組んだ結果、延訪問件数は8,996件（前年同期比121.5% 目標達成率112.9%）となった。

当センター回復期リハビリテーション病棟からの退院患者3名の新規利用者を受入れるなど、患者紹介に係る部門間連携体制の強化に取り組んだ。

⑪在宅支援部門 訪問看護ステーション そよかぜ

ア. 近隣他施設とは一線を画すサービスの質の追求

職員1人につき年2回の研修受講を推進するとともに、研修会で得た知識・技術を課内で開催する伝達講習会にて共有するなど、更なるサービスの質の向上に努めた。

より一層地域から信頼される事業所を目指し、医療・ケアの質の向上に取り組むとともに、積極的に重症患者とターミナルケアの受け入れを行い、自宅でのターミナルケア看取り患者34件（前年同期比39件）に対応した。

更なる専門性の高いサービス提供体制の構築に向け、訪問看護師では医療フットケア技術者資格2名、心療カウンセラー資格1名、セラピストでは訪問リハビリテーション管理者資格1名、パーキンソン病に対するリハビリテーション資格LSVT®BIG1名を養成した。

イ. 質と量にこだわった積極的な情報発信

伊東の丘事業所における公益的な取り組みとして、「第42回伊東市ふれあい広場」に参加し健康チェック等を行うなど、地域貢献活動を通じて積極的な情報発信に取り組んだ。

熱海・伊東圏域地域医療構想会議や熱海・伊東圏域地域包括ケア推進ネットワーク会議等への職員派遣を通じて、地域における医療・介護情報の収集やセンターやそよかぜで行う各種サービスの情報発信に取り組んだ。

ウ. 人材の育成・確保と働きやすい職場環境の整備

令和5年9月に訪問看護師1名が退職したことにより、マンパワーが不足する状況となったことから、令和5年度における皮膚・排泄ケア認定看護師養成プログラムの受講を見送った。

時間外労働に関するスタッフアンケートの実施や iPad を増台し訪問時の空き時間を利用した記録の推進等を行うことで時間外業務の削減に取り組んだ。

職場内のリスクマネジメント機能の強化や職場環境の改善に向け、職場内ハラスメント窓口の設置やそよかぜ版ハラスメントマニュアルの整備に取り組んだ。

エ. 安定した経営基盤の構築

訪問看護事業、訪問介護事業、居宅介護支援事業ともに目標管理を徹底し、積極的なサービスの展開を行った結果、訪問看護事業の延訪問件数が 18,082 件（前年同期比 103.3% 目標達成率 105.8%）、訪問介護事業の延訪問件数が 13,107 件（前年同期比 102.4% 目標達成率 97.0%）、居宅介護支援事業の延ケアプラン作成件数が 1,740 件（前年同期比 100.7% 目標達成率 96.6%）となった。

当センター回復期リハビリテーション病棟からの退院患者 6 名の新規利用者を受入れるなど、患者紹介に係る部門間連携体制の強化に取り組んだ。

⑫在宅支援部門 通所介護 伊東の丘きらめき

ア. 近隣他施設とは一線を画すサービスの質の追求

従来のリハスタッフを中心とした個別リハビリ、集団リハビリ等の機能訓練の提供や、介護職員による自主トレーニングサポートの実施に加え、職員が年 2 回の ADL 評価を適切に実施することができるよう勉強会を開催した。

厚生労働省が推進する科学的介護情報システム「LIFE」に関する評価バッテリーを用いた評価の精度を上げるため、LIFE に関する勉強会を開催した。

リスク管理担当者より定期的にヒアリハット等に関する傾向の分析結果を報告してもらうことで、転倒をはじめとする事故防止対策の徹底に取り組んだ。

イ. 質と量にこだわった積極的な情報発信

居宅介護支援事業所に対する月 1 回の訪問による営業活動を再開するとともに、医療機関については、紹介いただいた利用者のアウトカムを報告するなど、新規利用者の獲得に向け積極的な営業活動に取り組んだ。

伊東の丘事業部の地域における公益的取り組みとして実施した、伊東市ふれあい広場や JA 農業まつりへの出店協力や「痛みの予防と体操について」をテーマとした健康教室（参加人数 21 名）を開催等を通じて、伊東の丘きらめきの事業内容や特徴を積極的に情報発信を行った。

ウ. 人材の育成・確保と働きやすい職場環境の整備

職務経験が浅い職員に対してはスーパーバイザーによる教育体制を継続し、リーダー会議を活用して当該職員に対する教育の進捗状況の確認及び関わり方の工夫について検討を行った。

オンライン研修サービスサポーターズカレッジを活用した終業後の15分間勉強会の開催や外部研修参加職員による伝達講習を通じた人材育成に取り組んだ。

転倒をはじめとするアクシデント事例が発生した際には、必ず職場内で報告会を開催し、アクシデントが発生した原因について職員全員で共有し有効な対策を検討する機会を設けるなど、日々の業務の振り返りを行った。

職員の腰痛予防を推進するため、リフターの使用基準や2人介助基準を明確化するなど、ノーリフティング・ケア方針を推進した。

エ. 安定した経営基盤の構築

居宅介護支援事業所の空き情報の共有、サービスを控えている利用者へ電話連絡による健康状態の確認やサービス再開時期の相談等に取り組んだことにより、半日コースの利用者が大幅に増加したものの、1日コースの利用者が確保に難渋した結果、半日コースの延利用者数が7,114名（前年同期比110.6% 目標達成率107.7%）、1日コースの延利用者数が8,075名（前年同期比95.8% 目標達成率93.8%）となった。

当センター回復期リハビリテーション病棟からの退院患者4名の新規利用者を受入れるなど、患者紹介に係る部門間連携体制の強化に取り組んだ。

〔在宅支援部門別の年間延訪問件数 等〕

（単位：件、名、%）

内容別	令和5年度		達成率	前年比 増減
	目標	実績		
訪問看護ステーション「あおぞら」	11,352件	11,211件	98.7%	+1,430件
訪問看護ステーション「あおぞら伊豆」	7,968件	8,996件	112.9%	+1,596件
訪問看護ステーション「そよかぜ」	17,088件	18,082件	105.8%	+588件
通所介護「伊東の丘きらめき」1日コース	8,600名	8,075名	93.8%	△351名
通所介護「伊東の丘きらめき」半日コース	6,600名	7,114名	107.7%	+686名
居宅介護支援事業「伊東の丘」	1,800件	1,740件	96.6%	+13件
訪問介護事業「伊東の丘」	13,500件	13,107件	97.0%	+309件

⑬事務・総合企画部門

ア. 近隣他施設とは一線を画すサービスの質の追求

新型コロナウイルス感染症が感染症法上の5類感染症に位置付けられたことに伴い、当セン

ターにおける感染対策レベルの見直しを行い、厳格なルールのもと、面会制限を解除し、病棟内、居室内での面会を再開するなど、コロナ禍以前のサービス提供体制への回帰に取り組んだ。

令和5年度におけるセンター全体での新型コロナウイルスへの感染状況は、陽性117名（患者・利用者27名 職員90名）となったものの、感染拡大期においては、職員の出勤前における抗原検査の徹底実施や陽性となった患者・利用者に対する適切な隔離・治療対応を行うなど、各部門におけるサービスの提供を中断させることがないよう、ウィズコロナの取組みを推進した。

病院や障害者支援施設における食事の提供内容は、サービスの質の根幹に関わることから、患者・利用者に対する食事提供の考え方、味の工夫、価格、管理体制等を総合的に比較検討し、委託業者を選定するためのプロポーザル方式のコンペを実施した。

福祉部門の障害者支援施設「さわらび」「わかば」、就労継続支援B型事業所「あゆみ」において「福祉サービス第三者評価」の受審を行うとともに、無料低額診療事業では、令和7年4月での病院機能評価受審に向け、病院機能評価プロジェクトにおいて、現状サービスの質の客観的把握や効果的かつ具体的な改善目標の設定、職員の自覚と改善意欲の醸成を図るなど、患者・利用者サービスの質の向上に向けた取組みを推進した。

患者・利用者のニーズや不満を把握し、更なるサービスの改善や質の向上に取り組むため、患者・利用者満足度調査を行い、調査結果の集計、分析に取り組んだ。

医療施設棟や福祉施設棟において、空調機器のフィルター、窓、ベランダ等の定期的な清掃を行うとともに、修繕が必要な個所について早期に対応するなど、患者・利用者が安心安全かつ快適に療養することができるよう環境整備に取り組んだ。

イ. 質と量にこだわった積極的な情報発信

ホームページや広報誌等を活用し、当センターの特徴を地域に向け発信を行うとともに、当センター公式 Instagram を用いて幅広い年齢層をターゲットにした情報発信を行った結果、470名を超えるフォロワーを獲得するなど更なる認知度向上に努めた。

介護職員新卒採用プロジェクトを中心に、福祉系学科を持つ複数の高校において課外授業を開催するなど、新たな活動を通じて積極的な情報発信に取り組んだ。

センター創立50周年を迎えるにあたり、センターの歴史や各部門紹介などを取りまとめたデジタルブック型の50周年記念誌を作成した。

ウ. 人材の育成・確保と働きやすい職場環境の整備

介護職員新卒採用プロジェクトやリファラル採用など、部門横断的な採用活動を強力に推進することで、令和6年度新卒採用者として理学療法士3名、作業療法士3名、言語聴覚士3名、介護士8名（内介護福祉士4名）を採用した。

回復期リハビリテーション病棟において看護師の確保が急務となり、リファラル採用や人材

紹介業者へのアプローチの強化、看護学校訪問等に取り組んだものの、3名の確保に留まっており、看護師の確保対策が次年度の課題として積み残った。

認定看護師資格など、長期間にわたる専門分野の認定・専門資格の取得に対する研修費用の助成制度について、職員が研修受講を検討しやすくなるよう、制度の見直しに取り組んだ。

近隣他施設との人材確保競争に対応していくとともに、働きやすい職場環境を整備し人材の定着化をはかるため、新たな人材確保・定着化に向けた取り組みとして、当センターの医療・福祉・介護部門において「ノーリフティング・ケア」方針の制定を行った。

人材は当センターの資産であり、経営理念の実現に向け人材の確保・育成は極めて重要な取組事項であることから、人材の確保・育成を推進し、力強い組織体制の構築に向け、現在の人事制度の評価・見直しに着手した。

次世代のマネジメント業務を担う人材の育成に向け、主任・調査役や5年目以降の職員を対象としたリーダーシップ・マネジメント研修を盛り込んだ、令和6年度職員階層別研修について企画・立案を行った。

エ. 安定した経営基盤の構築

令和3年度を初年度とする今次3か年計画が令和5年度末で終了となることから、今次3か年計画の振り返りを行うとともに、実効性のある計画の策定に向け、全部門の主任及び課長級以上管理職を対象としたヒアリングを実施した上で、次期3か年計画（令和6年度～令和8年度）を策定した。

事業実績が低迷している障害者支援施設さわらび、無料低額診療事業における歯科部門について、課題解決に向け、定期的なヒアリング等を通じて具体的な改善計画を立案するなど、事業計画進捗管理の強化に取り組んだ。

中期修繕計画に基づき福祉施設棟屋上外壁防水工事を完了するなど、資本的支出に対する修繕を着実に実施した。

会計監査人による定期監査や内部統制を通じて、経営組織のガバナンス強化、事業運営の透明性の向上に取り組んだ。

急激に高騰している電気代の削減を図るため、福祉施設棟屋上太陽光パネル設置工事を実施するとともに、BEMS（ビル・エネルギー・マネジメントシステム）を導入し、よりきめ細やかな設備機器の運転状況の管理・把握に努めた。

次期3か年計画（令和6年度～令和8年度）を着実に遂行することを目的に、経営企画・事業計画進捗管理・人事管理を一体的に統括する「総合企画室」を新設した。

テレビ会議システムを増設しオンラインによる会議や面談の機会を推進するなど、DX（デジタルトランスフォーメーション）による業務効率化・集約化に取り組んだ。

導入後6年を経過した電子カルテシステム「HOPE Cloud Chart」について、経年劣化によるハードウェアの故障や更なる効率的で正確な医療情報の管理と共有を推進することを目的に

「HOPE Cloud Chart II」へのバージョンアップを実施した。

令和6年度における医療・福祉・介護報酬同時改定に適切に対応するため、各部門と連携し、報酬改定の内容が当センターの経営に及ぼす影響を分析するとともに、同時改定で求められている医療従事者、介護従事者に対する賃上げに関する対応について検討を開始した。

オ. 3か年計画数値指標の達成状況

(財務目標)

	令和5年度到達目標	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績
事業活動収入合計 対2020年度比	101.8%以上	102.7%	101.8%	103.6%
人件費比率	70%以下	69.1%	70.8%	68.3%
突発的な人件費の支出に備えた積立資産の新規積立目標額	100,000千円以上	77,739千円	0千円	0千円
大規模修繕に備えた積立資産の新規積立目標額	30,000千円以上	0千円	0千円	50,000千円
應替えに備えた積立資産の新規積立目標額	50,000千円以上	0千円	0千円	0千円

(経営目標)

	令和5年度到達目標	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績
障害者支援施設 さわらび	8,000千円以上	7,932千円	△14,210千円	△17,006千円
障害者支援施設 わかば	16,000千円以上	37,763千円	30,990千円	36,952千円
障害者支援施設 伊東の丘いずみ	16,000千円以上	33,105千円	31,374千円	24,861千円
就労継続支援B型事業所 あゆみ	5,000千円以上	6,757千円	10,346千円	18,291千円
無料低額診療事業	30,000千円以上	57,498千円	1,588千円	97,283千円
在宅支援事業 (伊東)	10,000千円以上	12,048千円	12,857千円	8,687千円
通所介護 伊東の丘きらめき	3,000千円以上	7,905千円	5,189千円	1,421千円
訪問看護ステーション あおぞら	10,000千円以上	12,739千円	2,001千円	13,658千円
訪問看護ステーション そよかぜ	10,000千円以上	18,837千円	14,017千円	16,927千円
訪問看護ステーション あおぞら伊豆	600千円以上	—	—	4,769千円

※令和5年度年度到達目標の額は資金収支計算書における事業活動資金収支差額の金額

⑭安全管理・感染管理部門

ア. 医療安全管理体制の強化

食事変更や嚥下食の提供に関するインシデント事例の低減を図るため、食事変更等に関するマニュアルの見直しや書式の統一化を行うなど、更なる医療安全対策の強化に取り組んだ。

入院患者に対する身体拘束が日常的なものにならないように、各病棟単位で週1回、身体拘束を実施しているすべての入院患者に対する安全対策評価カンファレンスを1,036回/年実施するなど、適切な安全対策の実施を推進した。

医療安全対策マニュアルについて、言語聴覚士が行う吸引の目的と実施可能な職員の明確化や診療用放射線の安全利用のための指針の見直し、患者誤認防止対策の見直しと誤配膳防止対

策項目の追加などの改訂を実施した。

患者の急変時等の対応力の強化を図るため、リハビリテーション部新入職員を対象とした医療事故発生時や病棟職員を対象とした痙攣発作発生時のシミュレーション研修を開催した。

医療安全管理者養成研修に看護師1名を派遣するなど、計画的な医療安全管理者の養成に取り組んだ。

アクシデント事例5件（病院部門：3件 福祉部門：1件 在宅部門：1件）に介入し、速やかに情報収集・情報共有を行うとともに、アクシデント事象の要因分析、安心安全な業務遂行に向けた対策の検討・提案を実施した。

令和5年度におけるインシデントレポート提出件数414件のうち、転倒・転落事象に関するものについて、インシデントが発生した場合には、速やかに臨時医療安全カンファレンスを開催するなど病棟内における安全対策に関する意識の醸成に努めた結果、転倒・転落事象に関するインシデントレポート提出件数は前期比25件減の160件/年となった。

医療安全に関する研修会を年2回開催し、「第1回医療安全研修会：医療安全～患者誤認による重大事故対策を中心に～」は94.7%、「第2回医療安全研修会：チームの力を引き上げる！多職種で取り組む医療安全」は93.0%の職員研修参加率（目標：80%以上）を達成した。

医療機器の年間保守点検計画書を策定し、計画的に人工呼吸器、除細動器等の医療機器の点検を行うとともに、各部門において適切な医療機器の日常点検ができるよう監査及び人工呼吸器をはじめとする医療機器の安全使用に関する教育に取り組んだ。

イ. 感染管理体制の強化

患者・利用者並びに職員の新型コロナウイルス感染症への罹患が散発的に確認される中、院内クラスターの発生を防ぐため、対策本部と連携し、感染対策を強化する期間や患者・利用者で陽性者が発生した際の対応から収束までの期間を予測し、標準予防策や経路別感染対策等の感染対策の徹底に取り組んだことにより、陽性者は昨年度より26名減少した。

新型コロナウイルス感染症をはじめとする各種感染症への対応力を強化するため、患者・利用者に接触する職員を対象としたPPE（薄肉防護具）着脱トレーニングや手洗いチェッカーを使用した手指衛生セルフチェックを実施した。

感染制御委員会と連携し、毎月1回、各部門において実施している新型コロナウイルス感染症やバンコマイシン耐性腸球菌感染症（VRE）等をはじめとした感染症に対する標準予防策・経路別対策実施の徹底や実施状況の評価を行う感染対策監視ラウンドを実施した。

感染症に対する標準予防策をテーマとした感染対策研修会を年2回実施し、「第1回感染対策研修：感染経路別予防策をおさらい「もしも」に備えるアウトブレイク対策」は94.0%、「第2回感染対策研修：基礎からわかるノロウイルス感染症対策」は94.0%の職員研修参加率（目標：80%以上）を達成した。

(2) 経営収支の状況

令和5年度の事業収入は、社会福祉事業で前期比108,762千円の増収（内無料低額診療事業で前期比82,374千円の増収）、公益事業で34,006千円の増収となったことにより、法人全体では前期比142,768千円増の3,043,573千円となった。

一方、事業支出は、事業費支出及び事務費支出が増加となったことにより、法人全体では前期比25,488千円増の2,914,804千円となったことから、事業活動資金収支差額は、前期比117,280千円増の128,769千円となった。

【資金収支計算書】

(単位:千円)

部 門	事業収入 (A)	事業支出 (B)	事業収支 (A) - (B)	前年対比			
				事業収入	事業支出	事業収支	
社会福祉事業区分	本部拠点区分	1,704 (1,426)	78,768 (84,088)	△ 77,064 (△ 82,662)	278 119.5%	△ 5,320 93.7%	5,598 -
	障害者支援施設 さわらび拠点区分	117,846 (117,664)	134,852 (131,874)	△ 17,008 (△ 14,210)	182 100.2%	2,978 102.3%	△ 2,796 -
	障害者支援施設 わかば拠点区分	422,625 (414,627)	385,673 (383,637)	36,952 (30,990)	7,998 101.9%	2,036 100.5%	5,962 119.2%
	障害者支援施設 伊東の丘いずみ拠点区分	276,057 (274,338)	251,196 (242,964)	24,861 (31,374)	1,719 100.6%	8,232 103.4%	△ 6,513 79.2%
	就労継続支援B型 あゆみ拠点区分	88,816 (76,947)	70,525 (66,602)	18,291 (10,345)	11,869 115.4%	3,923 105.9%	7,946 176.8%
	無料低額診療事業 拠点区分	1,592,485 (1,610,111)	1,495,202 (1,508,523)	97,283 (1,588)	82,374 105.5%	△ 13,321 99.1%	95,695 6126.1%
	伊東の丘在宅支援事業 拠点区分	91,460 (87,735)	82,773 (74,878)	8,687 (12,857)	3,725 104.2%	7,895 110.5%	△ 4,170 67.6%
	通所介護伊東の丘 きらめき拠点区分	129,317 (128,700)	127,896 (123,611)	1,421 (5,189)	617 100.5%	4,385 103.6%	△ 3,768 27.4%
小 計	2,720,310 (2,611,548)	2,626,885 (2,616,077)	93,425 (△ 4,529)	108,762 104.2%	10,808 100.4%	97,954 -	
公益事業区分	訪問看護あおぞら 拠点区分	97,928 (146,557)	84,270 (144,556)	13,658 (2,001)	△ 48,629 66.8%	△ 60,286 58.3%	11,657 682.6%
	訪問看護あおぞら伊豆 拠点区分	77,732 (0)	72,973 (0)	4,759 (0)	77,732 -	72,973 -	4,759 -
	訪問看護そよかせ 拠点区分	147,603 (142,700)	130,676 (128,683)	16,927 (14,017)	4,903 103.4%	1,993 101.5%	2,910 120.8%
小 計	323,263 (289,257)	287,919 (273,239)	35,344 (16,018)	34,006 111.8%	14,680 105.4%	19,326 220.7%	
合 計	3,043,573 (2,900,805)	2,914,804 (2,889,316)	128,769 (11,489)	142,768 104.9%	25,488 100.9%	117,280 1120.8%	

※上段は令和5年度実績、下段()は、令和4年度実績。

※上記金額は内部取引消去の会計処理を行う前の金額。

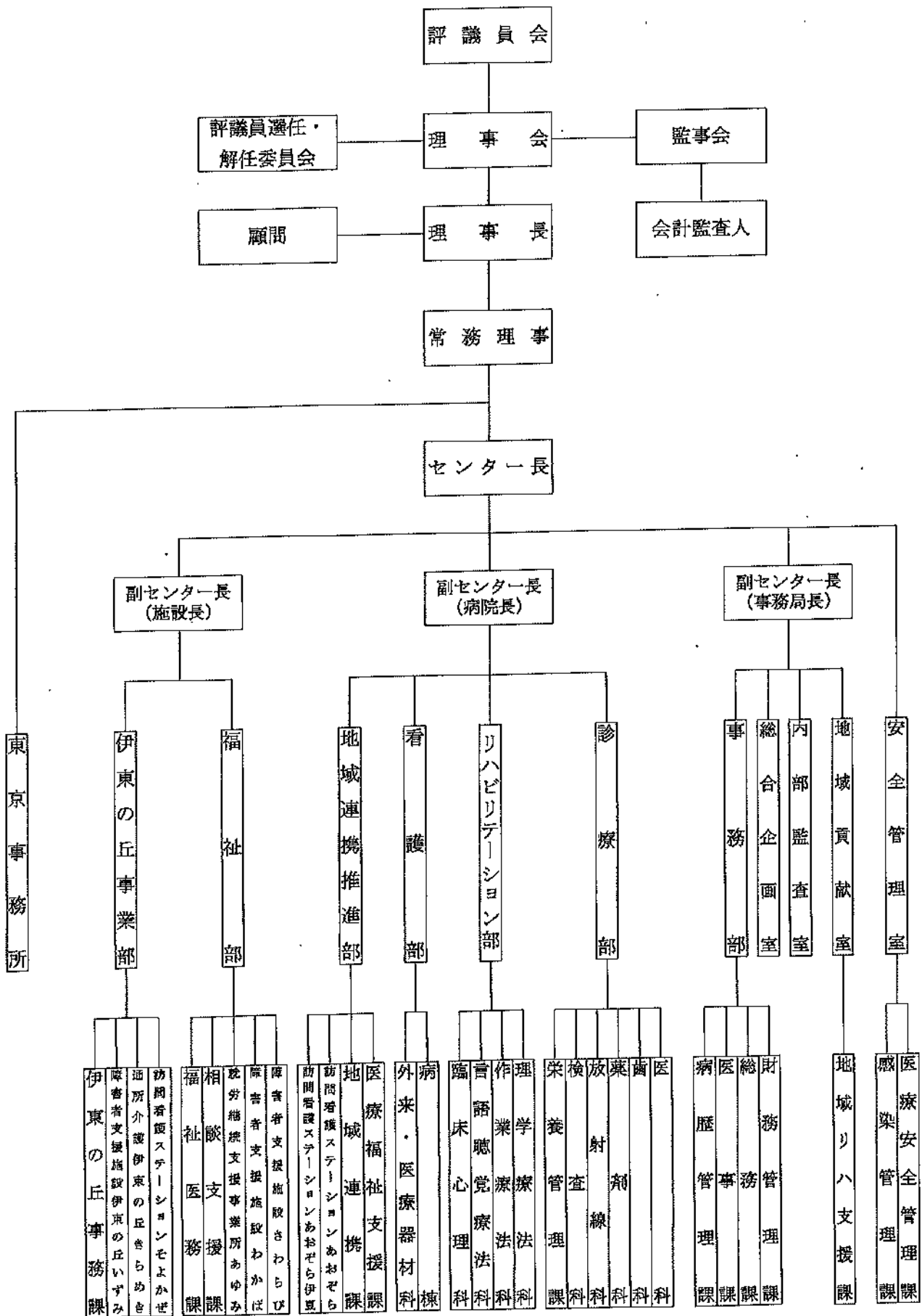
2. 施設の状況（令和6年3月31日現在）

項 目		内 容	備 考
士 地	1. センター敷地	157,575.00㎡	14筆
	2. 伊東の丘事業所敷地	5,038.00㎡	3筆
	計	162,613.00㎡	
建 物	1. センター本館	22,623.25㎡	本館および付属建物4棟
	2. 職員住宅	2,384.04㎡	10棟
	3. 養護所	280.50㎡	1棟
	4. 伊東の丘事業所	4,753.98㎡	本館および付属建物1棟
	計	30,041.77㎡	
収 容 定 員	障害者支援施設〈さわらび〉		
	□ 施設入所支援	34名	
	□ 日中活動支援（機能訓練 15名 生活訓練 12名 生活介護 10名）	37名/1日	
	□ 障害者短期入所事業	4名	
	障害者支援施設〈わかば〉		
	□ 施設入所支援	60名	
	□ 日中活動支援（生活介護）	60名/1日	
	□ 障害者短期入所事業	1名	
	障害者支援施設〈伊東の丘いずみ〉		
	□ 施設入所支援	40名	
	□ 日中活動支援（生活介護）	40名/1日	
	□ 障害者短期入所事業	2名	
	就労継続支援B型事業所〈あゆみ〉	20名/1日	
	障害者相談支援事業	—	
	無料低額診療事業	110名	
	障害者居宅介護等事業〈伊東の丘〉	—	
	ヘルパーステーション〈伊東の丘〉	—	
	居宅介護支援事業〈伊東の丘〉	—	
	訪問看護ステーション〈あおぞら〉	—	
訪問看護ステーション〈あおぞら伊豆〉	—		
訪問看護ステーション〈そよかせ〉	—		
通所介護〈伊東の丘きらめき〉	80名/1日		
計	488名（237名/1日）		

3. 組織機構図

(令和6年3月31日)

組織機構図



4. 役員・評議員及び職員の状況

(1) 役員・評議員

(単位:名)

区分	前期末	当期就任	当期退任	現在
評議員	7	1	1	7
役員	理事	0	0	6
	監事	3	2	3

(注)任期満了に伴う再任者は当期就任・退任者に含めない。

(2) 職員

(単位:名)

区分	令和5年	令和5年	期間中の増減				令和6年
	3月31日現在	4月1日現在	採用	退職		3月31日現在	
職員	273	284	19	22		270	
嘱託職員	23	28	5	5		23	
有期契約職員	63	62	4	7		60	
合計	359	374	28	34		353	
職種	令和5年	令和5年	期間中の増減				令和6年
	3月31日現在	4月1日現在	採用	異動入	退職	異動出	3月31日現在
医師	6	7	1	0	1	0	6
歯科医師	1	1	0	0	0	0	1
薬剤師	3	3	1	0	1	0	3
看護師(診療)	47	49	5	1	6	1	46
看護師(福祉)	6	7	1	1	0	0	8
看護師(在宅)	25	24	3	0	3	1	24
准看護師(診療)	1	2	1	0	0	0	2
准看護師(福祉)	1	1	0	0	0	0	1
准看護師(在宅)	1	1	0	0	1	0	0
看護助手	25	25	0	1	4	1	21
臨床検査技師	3	3	0	0	0	0	3
診療放射線技師	2	2	0	0	0	0	2
歯科衛生士	3	3	0	0	0	0	3
理学療法士(診療)	34	36	3	3	3	4	33
理学療法士(福祉)	4	4	0	2	1	1	4
理学療法士(在宅)	13	14	0	3	0	3	13
作業療法士(診療)	27	27	2	0	1	2	26
作業療法士(福祉)	2	3	0	1	1	0	2
作業療法士(在宅)	7	8	0	1	0	0	8
言語聴覚療法士	12	12	0	0	2	0	10
ケースワーカー	5	5	0	0	0	0	5
指導員・介護員	75	80	5	1	6	1	74
介護員(在宅)	14	14	1	1	1	0	15
介護支援専門員	5	5	0	0	1	0	4
訪問介護サービス提供責任者	3	3	1	0	0	1	3
管理栄養士	4	4	0	0	0	0	4
事務員	28	28	4	0	2	0	30
保育士	2	3	0	0	0	0	2
合計	359	374	28	15	34	15	353

- (注) 1. 職員数には、契約職員・嘱託職員を含む。
 2. 医師には非常勤医師を含まない。
 3. 事務員には、東京事務所職員1名を含まない。

5. 理事会・評議員会等の開催状況と議題

(1) 理事会

第1回理事会	<p>開催日時：令和 5年 5月29日(月) 午後2時55分 ~ 午後3時25分</p> <p>場 所：東京都千代田区平河町2丁目7番9号 JA共済ビル 4階会議室 静岡県伊豆市冷川1523-108 中伊豆リハビリテーションセンター 応接室 ※テレビ会議システムを利用して実施</p> <p>議 案：(1) 付議事項</p> <p>第1号議案 令和4年度事業報告及びその附属明細書の承認について</p> <p>第2号議案 令和4年度計算書類及び附属明細書並びに財産目録の承認について</p> <p>第3号議案 理事の任期満了に伴う理事候補者6名の推薦について</p> <p>第4号議案 監事の任期満了に伴う監事候補者3名の推薦について</p> <p>第5号議案 令和5年度第1回評議員会の開催及び議題・議案等について</p> <p>第6号議案 評議員の辞任に伴う評議員候補者1名の推薦について</p> <p>第7号議案 評議員の任期満了に伴う評議員候補者7名の推薦について</p> <p>第8号議案 令和5年度第1回評議員選任・解任委員会の開催及び決議事項について</p> <p>第9号議案 役員賠償責任保険の加入及び法人の保険料負担について</p> <p>第10号議案 福祉施設棟屋上外壁防水工事および太陽光発電設備設置工事について</p> <p>(2) 報告事項</p> <p>①令和4年度職務執行状況報告について</p> <p>②監督官庁が実施した監査・検査または調査の結果について</p> <p>第1号議案 ~ 第10号議案 原案どおり承認</p>
第2回理事会	<p>開催日時：令和 5年 6月15日(木) 午前11時40分 ~ 午前11時43分</p> <p>場 所：東京都千代田区平河町2丁目7番9号 JA共済ビル 4階会議室 静岡県伊豆市冷川1523-108 中伊豆リハビリテーションセンター 応接室 ※テレビ会議システムを利用して実施</p> <p>議 案：(1) 付議事項</p> <p>第1号議案 理事長の互選について</p> <p>第2号議案 評議員選任・解任委員の辞任に伴う評議員選任・解任委員1名の選任について</p> <p>第1号議案 ~ 第2号議案 原案どおり承認</p>
第3回理事会	<p>開催日時：令和 5年 9月25日(月)</p> <p>決議方法：決議の省略(書面決議)</p> <p>議 案：(1) 付議事項</p> <p>第1号議案 監事の辞任に伴う監事候補者1名の推薦について</p> <p>第2号議案 評議員選任・解任委員の辞任について</p> <p>第3号議案 令和5年度第2回評議員会における議題・議案について</p> <p>第4号議案 電子カルテシステム等の更新について</p> <p>第1号議案 ~ 第4号議案 原案どおり承認</p>

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">第4回理事会</p>	<p>開催日時：令和 5年12月 4日（月） 午前9時25分 ～ 午前9時50分</p> <p>場 所：東京都千代田区平河町2丁目7番9号 JA共済ビル 4階会議室 静岡県伊豆市冷川1523-108 中伊豆リハビリテーションセンター 応接室 ※テレビ会議システムを利用して実施</p> <p>議 案：（1）付議事項</p> <p>第1号議案 令和5年度当初資金収支予算の補正について</p> <p>第2号議案 次期3か年計画（令和6年度から令和8年度）について</p> <p>第3号議案 令和5年度第3回評議員会の開催及び議題・議案について</p> <p>第4号議案 諸規程の一部変更について</p> <p>（2）報告事項</p> <p>①令和5年度上半期職務執行状況報告について</p> <p>②令和5年度上半期監査の結果について</p> <p>③監督官庁が実施した監査・検査または調査の結果について</p> <p>第1号議案 ～ 第4号議案 原案どおり承認</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">第5回理事会</p>	<p>開催日時：令和 6年 2月26日（月） 午後3時03分 ～ 午後3時25分</p> <p>場 所：東京都千代田区平河町2丁目7番9号 JA共済ビル 4階会議室 静岡県伊豆市冷川1523-108 中伊豆リハビリテーションセンター 応接室 ※テレビ会議システムを利用して実施</p> <p>議 案：（1）付議事項</p> <p>第1号議案 令和5年度資金収支予算の第2次補正について</p> <p>第2号議案 令和6年度事業計画および資金収支当初予算について</p> <p>第3号議案 令和5年度第4回評議員会の開催および議題・議案について</p> <p>第4号議案 諸規程の一部変更について</p> <p>第5号議案 病院長（副センター長）の任免について</p> <p>（2）報告事項</p> <p>①監督官庁が実施した監査・検査または調査の結果について</p> <p>第1号議案 ～ 第5号議案 原案どおり承認</p>

(2) 評 議 員 会

<p>第1回評議員会</p>	<p>開催日時：令和 5年 6月15日(木) 午前11時00分 ～ 午前11時17分</p> <p>場 所：東京都千代田区平河町2丁目7番9号 JA共済ビル 4階会議室 大分県 田金評議員自宅 静岡県伊豆市冷川1523-108 中伊豆リハビリテーションセンター 応接室 ※テレビ会議システムを利用して実施</p> <p>議 案：(1) 付議事項</p> <p>第1号議案 令和4年度計算書類及び財産目録の承認について</p> <p>第2号議案 理事の任期満了に伴う理事6名の選任について</p> <p>第3号議案 監事の任期満了に伴う監事3名の選任について</p> <p>(2) 報告事項</p> <p>①令和4年度事業報告について</p> <p>②監督官庁が実施した検査又は調査の結果について</p> <p>第1号議案 ～ 第3号議案 原案どおり承認</p>
<p>第2回評議員会</p>	<p>開催日時：令和 5年10月19日(木)</p> <p>決議方法：決議の省略・報告の省略</p> <p>議 案：(1) 付議事項</p> <p>第1号議案 監事の辞任に伴う監事1名の選任について</p> <p>第1号議案 原案どおり承認</p>
<p>第3回評議員会</p>	<p>開催日時：令和 5年12月20日(水) 午後2時05分 ～ 午後2時23分</p> <p>場 所：東京都千代田区平河町2丁目7番9号 JA共済ビル 4階会議室 石川県金沢市古府1丁目220番地 JA共済連石川県本部 役員室 大分県別府市鶴見1026-10 別府リハビリテーションセンター 会議室 静岡県伊豆市冷川1523-108 中伊豆リハビリテーションセンター 応接室 ※テレビ会議システムを利用して実施</p> <p>議 案：(1) 付議事項</p> <p>第1号議案 令和5年度当初資金収支予算の補正について</p> <p>(2) 報告事項</p> <p>①令和5年度上半期経過報告について</p> <p>②令和5年度上半期監査の結果について</p> <p>③監督官庁が実施した監査・検査または調査の結果について</p> <p>第1号議案 原案どおり承認</p>

第4回評議員会	<p>開催日時：令和 6年 3月21日(木) 午後2時40分 ～ 午後2時55分</p> <p>場 所：東京都千代田区平河町2丁目7番9号 JA共済ビル 4階会議室 大分県別府市鶴見1026-10 別府リハビリテーションセンター 会議室 静岡県伊豆市冷川1523-108 中伊豆リハビリテーションセンター 応接室 ※テレビ会議システムを利用して実施</p> <p>議 案：(1) 付議事項</p> <p style="padding-left: 2em;">第1号議案 令和5年度資金収支予算の第2次補正について</p> <p style="padding-left: 2em;">第2号議案 令和6年度事業計画および資金収支当初予算について</p> <p>(2) 報告事項</p> <p style="padding-left: 2em;">①監督官庁が実施した監査・検査または調査の結果について</p> <p style="padding-left: 2em;">第1号議案 ～ 第2号議案 原案どおり承認</p>
---------	---

(3) 評 議 員 選 任 ・ 解 任 委 員 会

第1回評議員選任・解任委員会	<p>開催日時：令和 5年 5月29日(月) 午後4時10分 ～ 午後4時15分</p> <p>場 所：東京都千代田区平河町2丁目7番9号 JA共済ビル 4階会議室</p> <p>議 案：(1) 付議事項</p> <p style="padding-left: 2em;">第1号議案 評議員の辞任に伴う評議員1名の選任について (評議員候補者) 西島 秀一 (辞任評議員) 大野 博敬</p> <p style="padding-left: 2em;">第2号議案 評議員の任期満了に伴う評議員7名の選任について (評議員候補者) 青江 伯夫・西沢 耕一・及川 尚孝・西島 秀一 磯 晴雄・三田 忠男・田金 裕昭 (任期満了評議員) 青江 伯夫・西沢 耕一・及川 尚孝・西島 秀一 磯 晴雄・三田 忠男・田金 裕昭</p> <p style="padding-left: 2em;">第1号議案 ～ 第2号議案 原案どおり承認</p>
----------------	--

(4) 監 事 会

第1回監事会	<p>開催日時：令和 5年 6月15日(木) 午前11時26分 ～ 午前11時29分</p> <p>場 所：東京都千代田区平河町2丁目7番9号 JA共済ビル 4階会議室</p> <p>議 案：(1) 付議事項</p> <p style="padding-left: 2em;">第1号議案 代表監事の互選について (代表監事) 古谷 公生</p> <p style="padding-left: 2em;">第1号議案 原案どおり承認</p>
--------	---

6. 主要な処理事項

(1) 業 務

実施日	内 容	実施日	内 容
4月3日(日)	新年度朝礼(管理職)	6月20日(火)	伊東の丘事業部会
4月18日(火)	伊東の丘事業部会	6月20日(火)	医療事業推進会議
4月18日(火)	医療事業推進会議	6月22日(木)	経営会議(書面)
4月20日(木)	経営会議	6月23日(金)	第3回無料健康相談会 場所:大仁まごころ市場 件数:男性3名 女性2名 合計5名
4月21日(金)	創立50周年記念式典 30年勤続表彰 3名 20年勤続表彰 8名 10年勤続表彰 17名 特別最優績賞 1名 特別優績賞 3名 せんだん賞 1名 ふたば賞 4名 業務改善表彰 1団体	6月26日(月)	第122回減免委員会 (定期報告)
4月24日(月)	第120回減免委員会 (定例報告)	7月10日(月)	高次脳機能障害医療等総合相談会(なかいずりハ)
4月28日(金)	第1回無料健康相談会 場所:センターエントランスホール 件数:男性3名 女性2名 合計5名	7月18日(火)	伊東の丘事業部会
5月3日(水)	令和4年度会計監査(杉山明喜雄公認会計士事務所)	7月18日(火)	医療事業推進会議
5月4日(木)	令和4年度会計監査(杉山明喜雄公認会計士事務所)	7月21日(金)	福祉事業推進会議
5月5日(金)	令和4年度会計監査(杉山明喜雄公認会計士事務所)	7月24日(月)	第123回減免委員会 (定例報告)
5月8日(月)	令和4年度決算監事監査事前往査	7月28日(金)	第4回無料相談会 場所:センターエントランスホール 件数:男性2名 女性1名 合計3名
5月14日(日)	電気設備法定点検(伊東の丘)	8月8日(火)	東海北陸厚生局適時調査
5月15日(月)	令和4年度決算監事監査(於:全共連)	8月15日(火)	伊東の丘事業部会
5月16日(火)	役員事前説明	8月18日(金)	福祉事業推進会議
5月16日(火)	伊東の丘事業部会	8月22日(火)	医療事業推進会議
5月16日(火)	医療事業推進会議	8月25日(金)	第5回無料健康相談会 場所:センターエントランスホール 件数:男性4名 女性1名 合計5名
5月17日(水)	会長・副会長事前説明	8月28日(月)	第124回減免委員会 (減免審査1件)
5月18日(木)	経営会議	9月4日(月)	知的障害者等居宅介護職員初任者研修開校
5月19日(金)	福祉事業推進会議	9月11日(月)	高次脳機能障害医療等総合相談会(なかいずりハ)
5月22日(月)	地域講演会(大仁さつき学園)	9月19日(火)	伊東の丘事業部会
5月22日(月)	第121回減免委員会 (減免審査1件)	9月19日(火)	医療事業推進会議
5月26日(金)	第2回無料健康相談会 場所:センターエントランスホール 件数:男性5名 女性1名 合計6名	9月22日(金)	福祉事業推進会議
5月29日(月)	第1回理事会(WEB会議)	9月22日(金)	第6回無料健康相談会 場所:センターエントランスホール 件数:男性3名 女性3名 合計6名
5月29日(月)	第1回評議員選任・解任委員会(於:全共連)	9月22日(金)	病院立入検査
5月30日(火)	地域講演会(菰山・長岡寿大学)	9月22日(金)	消防立入検査(センター)
6月15日(木)	第1回評議員会(WEB会議)	9月25日(月)	第125回減免委員会 (減免審査2件)
6月15日(木)	第1回監事会(於:全共連)	9月25日(月)	第3回理事会(書面決議)
6月15日(木)	第2回理事会(WEB会議)	9月28日(木)	水質汚濁防止法立入(静岡県東部保健所)
6月16日(金)	福祉事業推進会議	9月30日(土)	上半期棚卸

実施日	内 容	実施日	内 容
10月1日(日)	電気設備法定点検(センター)	1月4日(水)	仕事始め(各部署)
10月17日(火)	伊東の丘事業部会	1月16日(火)	伊東の丘事業部会
10月17日(火)	医療事業推進会議	1月16日(火)	医療事業推進会議
10月17日(火)	内部統制(杉山明喜雄公認会計士事務所)	1月19日(金)	福祉事業推進会議
10月18日(水)	内部統制(杉山明喜雄公認会計士事務所)	1月22日(月)	第128回減免委員会(定例報告)
10月19日(木)	内部統制(杉山明喜雄公認会計士事務所)	1月25日(木)	経営会議
10月19日(木)	第2回評議員会(書面決議)	1月26日(金)	第10回無料健康相談会 場所:センターエントランスホール
10月19日(木)	福祉サービス第三者評価(あゆみ)		件数:男性5名 女性3名 合計8名
10月20日(金)	福祉事業推進会議	2月14日(水)	水道施設立入検査
10月23日(月)	第126回減免委員会(定例報告)	2月16日(金)	第11回無料健康相談会 場所:センターエントランスホール
10月25日(水)	福祉サービス第三者評価(わかば)		件数:男性2名 女性2名 合計4名
10月25日(水)	経営会議	2月16日(金)	無料低額診療事業指導監査
10月27日(金)	第7回無料健康相談会 場所:センターエントランスホール 件数:男性2名 女性2名 合計4名	2月16日(金)	福祉事業推進会議
10月30日(月)	令和5年度上半期監事監査事前往査	2月20日(火)	伊東の丘事業部会
11月6日(月)	令和5年度上半期監事監査(於:全共連)	2月20日(火)	医療事業推進会議
11月15日(水)	期中監査(杉山明喜雄公認会計士事務所)	2月21日(水)	福祉第三者委員会(伊東の丘)
11月16日(木)	期中監査(杉山明喜雄公認会計士事務所)	2月21日(水)	経営会議
11月17日(金)	第8回無料健康相談会 場所:センターエントランスホール 件数:男性5名 女性2名 合計7名	2月26日(月)	第5回理事会(於:WEB会議)
11月17日(金)	期中監査(杉山明喜雄公認会計士事務所)	2月26日(月)	第129回減免委員会(定例報告)
11月17日(金)	福祉事業推進会議	2月28日(水)	日中地震想定防災訓練(センター)
11月21日(火)	伊東の丘事業部会	3月22日(金)	第12回無料健康相談会 場所:センターエントランスホール 件数:男性4名 女性3名 合計7名
11月21日(火)	医療事業推進会議	3月25日(月)	第130回減免委員会(定例報告)
11月25日(土)	福祉サービス第三者評価(さわらび)	3月28日(火)	新入職員オリエンテーション
11月27日(月)	第128回減免委員会(減免審査1件)	3月29日(水)	新入職員オリエンテーション
12月4日(月)	第4回理事会(WEB会議)	3月30日(木)	新入職員オリエンテーション
12月6日(水)	日中想定火災訓練(センター)	3月31日(金)	新入職員オリエンテーション
12月15日(金)	福祉事業推進会議	3月31日(金)	決算棚卸
12月19日(火)	伊東の丘事業部会		
12月19日(火)	医療事業推進会議		
12月20日(水)	第3回評議員会(WEB会議)		
12月22日(金)	第9回無料健康相談会 場所:センターエントランスホール 件数:男性4名 女性2名 合計6名		
12月28日(水)	仕事納め(各部署)		

(2) 研究活動の状況

実施期日	学会・研究会名等	演題	所属	氏名
6月17日～ 6月18日	第26回 静岡県理学療法学会学術大会	当院回復期リハビリテーション病棟職員の腰痛状況について(第1報)	理学療法科	嶋山浩太郎
6月17日～ 6月18日	第26回 静岡県理学療法学会学術大会	入院期間中に行った退院支援と、在宅復帰後の生活に乖離が見られた症例について—支援経験を通して学んだこと—	理学療法科	野崎恭平
6月17日～ 6月18日	第26回 静岡県理学療法学会学術大会	長期間の安静により重度の関節拘縮を呈した脳卒中片麻痺者の立ち上がり介助について—介助者の腰部負担に着目して—	理学療法科	浅原あかり
6月17日～ 6月18日	第26回 静岡県理学療法学会学術大会	歩行中に腰痛を有する脳卒中片麻痺者への介入報告—歩行中の姿勢に着目して—	理学療法科	小澤翔吾
6月17日～ 6月18日	第26回 静岡県理学療法学会学術大会	体重負荷トレッドミルトレーニングにより体幹の動きに改善を認めた高齢不全脊髄損傷者の一例	理学療法科	久保田悠斗
6月17日～ 6月18日	第26回 静岡県理学療法学会学術大会	降段時、左足関節背屈角度の低下により骨盤回旋の代償を呈した症例について	理学療法科	齊藤礼悦
6月17日～ 6月18日	第26回 静岡県理学療法学会学術大会	重度不全対麻痺を呈したが実用的歩行機能獲得に至った若年脊髄梗塞の一例	理学療法科	大塚拓自
6月23日～ 24日	第24回 言語聴覚学会	日本語話者の発語失行におけるブロンディーの特性：アクセントの音響学的分析とカットオフ値の検討	言語聴覚療法科	川邊圭太
7月1日～ 17日	第36回 静岡県作業療法学会 (オンライン開催)	運動麻痺と感覚障害に加え、肢節運動失行が疑われる上肢機能障害を呈した事例に対する食事に焦点を当てた作業療法	作業療法科	池田菜那
8月26日	第63回 静岡リハビリテーション懇話会	パーソンセンタードケアの観点から介入を行い意欲の向上につながった—症例	看護部	萩野由美子
8月26日	第63回 静岡リハビリテーション懇話会	多発性筋炎に脳梗塞を併発した30歳代女性に対する移動能力に着目した理学療法介入	理学療法科	嶋山浩太郎
8月26日	第63回 静岡リハビリテーション懇話会	誤嚥性肺炎を繰り返す低栄養患者に対するリハビリテーション栄養の観点を取り入れた嚥下機能への介入	言語聴覚療法科	志澤綾子
9月2日	第29回 日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会	口蓋の高さと嚥下機能の関連性—若年健康成人における舌圧生成および舌の移動距離の比較—	言語聴覚療法科	高橋怜
9月7日～ 8日	第47回 神経心理学会学術集会	日本語話者の発語失行におけるブロンディーの特性：発語時間の音響学的分析とCut-off値の検討	言語聴覚療法科	川邊圭太
9月9日～ 9月10日	第21回 日本神経理学療法学会学術大会	頻きの多い脳卒中片麻痺患者の歩行周期時間と歩幅のばらつきに着目した歩行の特徴	理学療法科	菊地拓哉
9月9日～ 10日	第21回 日本神経理学療法学会学術大会	脳卒中片麻痺患者の歩幅を構成する運動学的・運動力学的因子	障害者支援施設わかば	鈴木森大
9月30日～ 10月1日	第39回 東海北陸理学療法学会学術大会	回復期リハビリテーション病棟における重症者の在宅復帰に関わる予備調査—PTMを用いた検討—	訪問看護そよかぜ	川口星斗
9月30日～ 10月1日	第39回 東海北陸理学療法学会学術大会	水治療法により、バランス機能、失調症状、麻痺側下肢拘縮、歩容に改善が得られた小脳・橋梗塞後の運動失調を有する1症例—A/Bデザインによるシングルケーススタディ—	理学療法科	佐野晃平
10月19日～ 20日	東海北陸地区身体障害者施設協議会職員研究大会	わがままのもとへ—選択・覚悟の地域移行—	障害者支援施設いずみ	安斎英司

実施期日	学会・研究会名等	演 題	所属	氏名
10月20日	中部ブロック障害者自立訓練事業所協議会・研修会	単身生活再開に向けた施設の取組み ～栄養バランスのとれた食生活の構築を目指して～	障害者支援施設さわかびの	川 上 千 晶
10月20日～ 21日	第17回 日本作業療法研究学会学術大会	片麻痺者における下衣を上げる動作の分析 - 自立に至るまでの麻痺側操作の変化 -	作 業 療 法 科	黒 田 悠 葵
10月28日～ 29日	第47回 日本高次脳機能障害学会学術総会	初期に重度左半側空間無視を呈した症例に対する運動場面映像視聴中の頭部・視線の特徴	作 業 療 法 科	生 田 純 一
10月28日	第47回 日本高次脳機能障害学会学術大会	仮名音読の改善に向けた50音表を用いたキーワード法の有効性	言語聴覚療法科	酒 井 慎 都
11月10日～ 12日	第57回 日本作業療法学会	運転訓練の対象となり得る脳損傷者の特性について - ケースコントロール研究 -	作 業 療 法 科	生 田 純 一
11月10日～ 12日	第57回 日本作業療法学会	路上評価で問題が顕在化した脳血管障害事例の検討	作 業 療 法 科	東 川 裕 輝
11月10日～ 12日	第57回 日本作業療法学会	後天性脳損傷後の運転中断の準備状況は抑うつとの程度と関連していた	作 業 療 法 科	那 須 謙 徳
11月10日～ 12日	第57回 日本作業療法学会	回復期リハビリテーション病棟で作業中心の実践をする作業療法士の関係性構築の戦略	作 業 療 法 科	吉 政 豪 也
11月25日～ 26日	第44回 バイオメカニズム学術講演会	脳卒中片麻痺における歩行中の重心位置と歩行速度の関係	理 学 療 法 科	大 須 賀 智
12月9日～ 10日	第22回 東海北陸作業療法学会	人間作業モデル探索レベル成果評定法を用いて環境を見直して関わったことで、拒否傾向が軽減した頭部外傷の事例	作 業 療 法 科	廣 野 新
12月9日～ 10日	第22回 東海北陸作業療法学会	ブッシュ現象を呈した症例に対して体性感覚を利用した段階的なバランス訓練によりADL拡大が図れた1事例 - 3次元動作解析装置を用いた動作解析の経過報告 -	訪 問 あ お ぞ ら	平 野 天 裕
12月16日～ 17日	第12回 日本支援工学理学療法学会	痙縮による内反尖足を伴う脳卒中片麻痺者に対する入浴用器具の作製と歩行指導について	理 学 療 法 科	小 林 庸 亮
12月16日～ 17日	第12回 日本支援工学理学療法学会	脳卒中片麻痺者の起立練習におけるHybrid Assistive Limb 履タイプの臨床的応用 - シングルケーススタディによる報告 -	障害者支援施設わかび	鈴 木 森 大
3月9日～ 10日	第9回 日本臨床作業療法学会学術大会	信頼関係形成や作業療法訓練の過程で難渋したCLとの関わりを振り返りOTR自身の課題に気づかされた事例	作 業 療 法 科	奥 田 陽 介
3月9日～ 10日	第9回 日本臨床作業療法学会学術大会	早期退院希望者に対して、代償手段を用いて作業を獲得することができた1事例	作 業 療 法 科	廣 瀬 蒼 一 朗
原著論文	作業療法 第42巻第2号	脳血管障害者のドライビングシミュレーターにおける運転パフォーマンスの主成分分析 - ケースコントロール研究 -	作 業 療 法 科	生 田 純 一
原著論文	神経心理学 第39巻第3号	純粋発語失行3例の継続的变化：発語の誤りの変動性に焦点を当てた報告	言語聴覚療法科	川 邊 圭 太
寄稿論文	高次脳機能研究 第43巻第2号	高次脳機能障害者が評価場面で示す運転行動エラー	作 業 療 法 科	生 田 純 一

実施期日	学会・研究会名等	演 題	所属	氏名
寄稿記事	月間自動車学校 3月号	身体障害者用教習車両と教習に関するアンケート調査の結果報告	作業療法科	生田純一
寄稿記事	日本安全運転医療学会誌 第9巻1号	農協共済中伊互リハビリテーションセンターの脳損傷者に対する自動車運転再開支援の取り組み	作業療法科	生田純一
寄稿記事	大阪作業療法ジャーナル 第37巻1号	自動車運転などの移動手段変更時の態度や感情面の準備状況の評価 -日本語版 Assessment of readiness for mobility transition (ARMT-J) の紹介	作業療法科	那須 識 徳
研究助成	JA共済交通事故医療研究助成	自動車運転時の視覚情報処理・認知判断能力を評価する運転シミュレータの開発	作業療法科	生田純一
研究助成	トヨタ財団	傷病後の自動車運転中断者に対しての地域社会参加の支援体制構築	作業療法科	那須 識 徳

(3) 専門職派遣の状況

派遣日	活動内容	派遣先	所属	氏名
4月10日	ロコトレ担当者会議	伊豆市役所	地域リハ支援課	加納 彰
4月17日	特別講義 「身体障害の作業療法」	東京都立大学	作業療法科	那須 識 徳
4月18日	ドライビングカフェ 講師 「住み慣れた街で長く運転するために」	伊豆の国市地域包括支援センター	作業療法科	那須 識 徳
4月18日	伊豆市 ケア会議	伊豆市役所	地域リハ支援課	加納 彰
4月20日	認知症初期集中会議	伊豆市役所	地域リハ支援課	加納 彰
4月23日	高次脳機能障害友の会「しずおか」 東部地区行事 講師	高次脳機能障害友の会 「しずおか」	相談支援課 相談支援課	岩 寄 宣 人 大 村 真 也
4月27日	第一層協議体会議	伊豆市役所	地域リハ支援課	加納 彰
5月11日	講師 「脳卒中リハビリテーション看護」	静岡医療センター附属静岡看護学校	看護部	大 田 美 穂
5月18日	講師 「脳卒中リハビリテーション看護」	静岡医療センター附属静岡看護学校	看護部	大 田 美 穂
5月23日	地域講演会 認知症予防	大仁くぬぎ会館	地域貢献室 地域リハ支援課 福祉課	宮 島 嘉 津 雄 加 納 利 幸 紅 野 利 幸
5月25日	講師 「脳卒中リハビリテーション看護」	静岡医療センター附属静岡看護学校	看護部	大 田 美 穂
5月25日	講師 「リハビリテーション看護」	静岡県立看護専門学校	看護部	関 野 明 子
5月26日	町民への健康教室 講師	長泉町	訪問看護あおぞら	伊 海 友 雪
5月28日	地域リハビリテーション強化推進事業 第1回実務者連絡会	静岡県・駿東田方地区	地域貢献室 地域リハ支援課 福祉課	宮 島 嘉 津 雄 加 納 利 幸 紅 野 利 幸
5月30日	地域講演会 認知症予防	菫山時代劇場	地域貢献室 地域リハ支援課 福祉課	宮 島 嘉 津 雄 加 納 利 幸 紅 野 利 幸
5月31日	地域リハビリテーション活動支援事業 専門職講師派遣	桜木デイサービス 健康福祉センター	通所介護きらめき	山 中 真 一
6月1日	講師 「脳卒中リハビリテーション看護」	静岡医療センター附属静岡看護学校	看護部	大 田 美 穂
6月1日	認知症ケアパス検討会	伊豆市役所	地域リハ支援課	加納 彰
6月5日	ここいきサポートネットワーク推進事業 コアメンバー会議	静岡県看護協会	看護部	大 田 美 穂
6月8日	講師 「脳卒中リハビリテーション看護」	静岡医療センター附属静岡看護学校	看護部	大 田 美 穂
6月12日	広域支援事業 専門職派遣説明会(WEB)設営	オンライン	地域貢献室 地域リハ支援課 福祉課	宮 島 嘉 津 雄 加 納 利 幸 紅 野 利 幸
6月16日	ばあとなあ静岡 熱海伊東地区会 講師	静岡県社会福祉士会	相談支援課	大 村 真 也
6月27日	「まちの保健室」相談員派遣	静岡県看護協会東部地区支部	看護部	柴 田 春 代
6月27日	伊豆市在宅医療WG	伊豆市役所	地域リハ支援課 理学療法科	加 納 彰 鈴 木 達 也
6月27日	「まちの保健室」相談員派遣	静岡県看護協会熱海・伊東地区 支部	訪問看護そよかぜ	稲 村 啓 子
6月30日	地域リハビリテーション強化推進事業 第2回実務者連絡会	静岡県・駿東田方地区	地域貢献室 地域リハ支援課 福祉課	宮 島 嘉 津 雄 加 納 利 幸 紅 野 利 幸
7月1日	静岡県訪問看護ステーション協議会理事会	静岡市もくせい会館	訪問看護あおぞら	松 原 久 美
7月1日～ 17日	静岡県作業療法学会特別企画 講師	WEB開催	訪問看護あおぞら	伊 海 友 雪
7月4日	地域リハビリテーション活動支援事業 専門職講師派遣	大池デイサービスセンター	通所介護きらめき	山 中 真 一

派遣日	活動内容	派遣先	所属	氏名
7月11日	静岡県東部地区支部役員・委員研修会	静岡県看護協会東部地区支部	看護部	柴田 春代
7月12日	地域リハビリテーション活動支援事業検討会	伊東市高齢者福祉課	通所介護きらめき 通所介護きらめき	山中 真一 山中 真一
7月13日	地域リハビリテーション活動支援事業 専門職講師派遣	城ヶ崎デイサービスセンター	通所介護きらめき	山中 真一
7月20日	駿東田方圏域地域ケア会議	静岡県東部合同庁会	訪問看護あおぞら	松原 久美
7月26日	静岡県看護管理者会役員会	静岡県看護管理者会	看護部	大田 美穂
7月26日	地域リハビリテーション強化推進事業 県実務者連絡会	静岡県・駿東田方地区	地域リハ支援課 福祉課	宮島 嘉津雄 加納 利幸
8月16日	講師 「認知症ケア」	静岡県介護福祉士会地域活動 熱海・伊東ブロック	看護部	峯田 慶太
8月18日	静岡県看護管理者会役員会	静岡県看護管理者会	看護部	大田 美穂
8月18日	キャラバンメイト連絡会	伊豆市役所	地域リハ支援課	加納 彰
8月19日	訪問看護管理者養成研修 講師	三島市民文化センター	訪問看護あおぞら	松原 久美
8月23日	医療機関の看護師研修 コーディネーター	静岡県男女共同参画センター あざれあ	訪問看護あおぞら	松原 久美
8月27日	応用研修 講師 「回復期リハにおける運転と移動支援」	運転と作業療法研究会	作業療法科	那須 謙徳
8月30日	講師 「認知症ケア」	静岡県介護福祉士会地域活動 熱海・伊東ブロック	看護部	峯田 慶太
9月2日	ケアマネージャー在宅医療研修 講師	三島市民活動センター	訪問看護あおぞら	松原 久美
9月5日	認知症施策検討会議	伊豆市役所	地域リハ支援課	加納 彰
9月9日～ 10日	日本作業療法協会 重点課題研修 講師 「運転と地域移動」	静岡県作業療法士会 (オンライン)	作業療法科	生田 純一
9月9日	訪問看護ステーション看護師研修 (新任) 講師	静岡県男女共同参画センター あざれあ	訪問看護あおぞら	松原 久美
9月12日	中伊豆地区民生委員・児童委員協議会 講師	伊豆市社会福祉協議会	相談支援課 相談支援課	岩村 宣也 大村 真也
9月19日	地域ケア個別会議	松崎町	地域リハ支援課	加納 彰
9月20日	伊豆の国市自立支援地域ケア個別会議	伊豆の国市役所大仁庁舎	訪問看護あおぞら伊豆	高田 真弓
9月23日	「まちの保健室」相談員派遣	静岡県看護協会東部地区支部	看護部	茂原 信子 柴田 春代
9月23日	現職者選択研修 (身体障害) 講師	静岡県作業療法士会	作業療法科	生田 純一
9月26日	認知症初期集中支援チーム会議	伊豆市役所	地域リハ支援課	加納 彰
9月29日	特別講義 「障害者に対する自動車運転支援」	専門学校富士リハビリテー ション大学校	作業療法科	生田 純一
9月30日	伊豆市認知症 講演会	伊豆市役所	地域リハ支援課	加納 彰
10月3日	中間管理者研修会運営・役員会	静岡県看護管理者会	看護部	大田 美穂
10月4日	中間管理者研修会運営	静岡県看護管理者会	看護部	大田 美穂
10月13日	特別講義 「医療保険とリハビリテーション」	専門学校富士リハビリテー ション大学校	作業療法科	生田 純一
10月17日	認知症初期集中支援会議	伊豆市役所	地域リハ支援課	加納 彰
10月20日	令和5年度熱海伊東圏域高次脳機能障害支援従事 者研修会	静岡県熱海総合庁舎	相談支援課	大村 真也
10月20日	令和5年度熱海伊東圏域高次脳機能障害支援ネッ トワーク会議	静岡県熱海総合庁舎	相談支援課	大村 真也
10月22日	研修会 講師 「食べる喜びを支えるためにできること」	静岡県介護福祉士会地域活動 熱海・伊東ブロック	看護部	茂原 信子

派遣日	活動内容	派遣先	所属	氏名
10月24日	伊豆市在宅医療WG	伊豆市役所	地域リハ支援課 理学療法科	加納 彰也
10月26日	東京都地域リハビリテーション支援事業技術 研修会 講師 「医療機関における運転と地域移動支援」	東京都地域リハビリテーション 支援事業	作業療法科	那須 謙徳
10月28日	「まちの保健室」相談員派遣	静岡県看護協会東部地区支部	看護部	柴田 春代
10月28日	静岡県東部地域の訪問看護の現状 講師	菫山時代劇場	訪問看護あおぞら	松原 久美
10月28日	看護協会東部地区 看・看護東部地区大会	菫山時代劇場	訪問看護そよかぜ	稲村 啓子
11月7日	静岡県看護管理者会役員会	静岡県看護管理者会	看護部	大田 美穂
11月7日	地域リハビリテーション強化推進事業 第3回実務者連絡会	静岡県・駿東田方地区	地域貢献室 地域リハ支援課	宮島嘉津雄 加納 彰
11月8日	中間管理者研修会運営・役員会	静岡県看護管理者会	看護部	大田 美穂
11月8日	新潟医療福祉大学 講師	新潟医療福祉大学 (オンライン)	理学療法科	大塚 拓自
11月8日	講義 「脊髄損傷の作業療法」	新潟医療福祉大学	作業療法科	生田 純一
11月14日	認知症初期集中支援会議	伊豆市役所	地域リハ支援課	加納 彰
11月14日	JA共済医療研修会 講師 「外傷に対するリハビリテーション」	JA共済総合研究所	作業療法科	生田 純一
11月16日	認知症市域支援推進員連絡会	伊豆市役所	地域リハ支援課	加納 彰
11月17日	特別講義 「障害者総合支援法とリハビリテーション」	専門学校富士リハビリテー ション大学校	作業療法科	生田 純一
11月20日	駿東田方圏域地域ケア会議	WEB開催	訪問看護あおぞら	松原 久美
11月20日	令和6年度からの介護支援専門員法定研修検討 委員会	静岡県健康福祉部介護保険課	訪問看護そよかぜ	土屋 亜紀
11月26日	もしもシート啓発 研修会	伊豆市役所	地域リハ支援課	加納 彰
12月1日～ 1月31日	駿東田方地域リハビリテーション強化推進事業 WEB研修会	オンデマンド	言語聴覚療法科	川邊 圭太
12月1日	静岡県がん診療連携協議会支持療法部会	WEB開催	訪問看護あおぞら	松原 久美
12月8日	認知症初期集中 訪問	伊豆市役所	地域リハ支援課	加納 彰
12月8日	地域ケア会議	伊豆市役所	地域リハ支援課	加納 彰
12月9日	駿東田方地域リハビリテーション強化推進事業 大研修会	沼津プラザヴェルデ	地域貢献室 地域リハ支援課 福祉部	宮島嘉津雄 加納 彰 紅野 利幸
12月13日	介護予防ボランティア養成講座	伊豆市役所	地域リハ支援課	加納 彰
12月14日	令和5年度高次脳機能障害支援従事者基礎研修会	静岡県東部健康福祉センター	相談支援課	大村 真也
12月19日	地域ケア個別会議	松崎町	地域リハ支援課	加納 彰
12月21日	リハとケアマネ研修会	伊豆市役所	地域リハ支援課	加納 彰
12月21日	静岡県作業療法士会 制度対策部研修会 講師	静岡県作業療法士会 (オンライン)	理学療法科	緒方 幸広
12月21日	地域リハビリテーション活動支援事業 専門職地域ケア会議派遣	伊東市小室包括 生涯学習センター	通所介護きらめき	山中 真一
12月22日	認知症ステップアップ講座	伊豆市役所	地域リハ支援課	加納 彰
1月12日	認知症初期集中 訪問	伊豆市役所	地域リハ支援課	加納 彰
1月12日	地域リハビリテーション活動支援事業 専門職派遣 住宅改修アドバイス	伊東市中央包括 個人宅	通所介護きらめき	山中 真一

派遣日	活動内容	派遣先	所属	氏名
1月17日	静岡県看護管理者会役員会	静岡県看護管理者会	看護部	大田美穂
1月17日	伊豆の国市一般介護予防事業	高齢者温泉交流館	理学療法科	鈴木茂雄
1月17日	静岡県訪問看護ステーション協議会理事会	静岡市もくせい会館	訪問看護あおぞら	松原久美
1月18日	地域包括連絡協議会	伊豆市役所	地域リハ支援課	加納彰
1月23日	伊豆の国市一般介護予防事業	老人憩の家水晶苑	理学療法科	大須賀智
1月23日	伊豆市在宅医療WG	伊豆市役所	地域リハ支援課 理学療法科	加納彰 鈴木達也
1月26日	講演会 講師 「認知症者の意思決定支援」	ここいきサポートネットワーク推進事業	看護部	峯田慶太
1月30日	認知症初期集中支援会議	伊豆市役所	地域リハ支援課	加納彰
2月3日	講師 「職場におけるマネジメント」	静岡県作業療法士会	作業療法科	生田純一
2月3日	地域リハビリテーション活動支援事業 専門職地域ケア会議派遣	伊東市対島包括 伊豆高原十字の園	通所介護きらめき	山中真一
2月6日	地域リハビリテーション強化推進事業 第4回実務者連絡会	静岡県・駿東田方地区	地域貢献室 地域リハ支援課 福祉課	宮島嘉津雄 加納紅野利幸
2月8日	伊豆の国市一般介護予防事業	高齢者温泉交流館	理学療法科	大須賀智
2月8日	強度行動障害支援検討委員会研修 講師	碧の園	相談支援課	岩寄宣人
2月9日	伊豆の国市一般介護予防事業	老人憩の家水晶苑	理学療法科	鈴木茂雄
2月10日	応用研修 講師 「実車評価について」	運転と作業療法研究会	作業療法科	生田純一
2月15日	包括連絡協議会	伊豆市役所	地域リハ支援課	加納彰
2月15日	駿東田方圏域地域ケア会議	WEB開催	訪問看護あおぞら	松原久美
2月18日	視覚生理学基礎セミナー 「半側空間無視と視野障害に対する自動車運転評価」	日本視野画像学会	作業療法科	生田純一
3月3日	介護支援専門員リーダー養成研修検討委員会	静岡県介護支援専門員協会	訪問看護そよかせ	土屋亜紀
3月4日	ここいきサポートネットワーク推進事業コアメンバー会議	静岡県看護協会	看護部	大田美穂
3月4日	沼津市地域リハビリテーション活動支援事業	沼津市	地域リハ支援課	加納彰
3月5日	認知症初期集中支援チーム会議	伊豆市役所	地域リハ支援課	加納彰
3月7日	静岡県看護管理者会役員会	静岡県看護管理者会	看護部	大田美穂
3月7日	看護トータルケアWebセミナー 講師 「嚥下看護のポイント」	第一三共株式会社 三島営業所主催	看護部	茂原信子
3月7日	令和5年度駿東田方圏域高次脳機能障害支援ネットワーク会議	静岡県東部健康福祉センター	相談支援課 相談支援課	岩寄宣人 大村真美 芹澤
3月8日	伊東熱海地域リハビリテーション強化推進事業	伊東市民病院	地域リハ支援課	加納彰
3月9日	運転ボランティア育成講座	土肥支所	地域リハ支援課 作業療法科	加納彰 那須謙
3月13日	地域ケア会議	長泉町役場	訪問看護あおぞら	伊海友雪
3月13日	伊豆の国市自立支援地域ケア個別会議	伊豆の国市役所大仁庁舎	訪問看護あおぞら伊豆	高田真弓
3月13日	地域リハビリテーション活動支援事業 専門職地域ケア会議派遣	伊東市中央包括 伊東市役所	通所介護きらめき	山中真一
3月15日	静岡県がん診療連携会議支持療法部会	WEB開催	訪問看護あおぞら	松原久美

派遣日	活動内容	派遣先	所属	氏名
3月16日	大学院生向け特別講義 講師 「田舎・山間部におけるリハビリテーション」 「障害者の自動車運転支援」	東京都立大学	作業療法科	生田 純一 那 須 識 徳
3月16日	認知症利用者の思いに寄り添うケア 講師	沼津市プラザヴェルデ	訪問看護あおぞら	内 田 幸 栄
3月17日	在宅生活で行うリハビリテーション ストレッチ・運動・家事のすすめ	脳外傷友の会しずおか東部支部	障害者支援施設さわらび	中 川 和 代
3月27日	認知症キャラバンメイト	伊豆市役所	地域リハ支援課	加 納 彰
3月28日	静岡県訪問看護ステーション協議会理事会	静岡市もくせい会館	訪問看護あおぞら	松 原 久 美
3月29日	ロコトレ担当者会議	伊豆市役所	地域リハ支援課	加 納 彰
3月30日	運転研修会 講師 「脳卒中当事者の運転中断後の地域移動支援」	北海道作業療法士会	作業療法科	那 須 識 徳
4月5日～ 5月31日	伊豆市訪問サービスC 全7回	土肥地区	リハ支援課	加 納 彰
6月15日～ 7月24日	伊豆市一次予防教室（ロコトレ教室）全6回	土肥支所	理学療法科	高 原 周 作
5月16日～ 6月15日	ロコトレ教室 全6回	伊豆市役所	地域リハ支援課	加 納 彰
5月17日～ 3月13日	伊豆の国市 JTC会議 全5回	伊豆の国市	地域リハ支援課	加 納 彰
5月18日～ 10月13日	地域リハビリテーション活動支援事業 居場所 全6回	伊東市	通所介護きらめき 通所介護きらめき 通所介護きらめき 通所介護きらめき	山 中 真 一 山 田 岳 史 小 澤 一 菜 岩 川 崇 実
5月22日～ 3月15日	あなたの生活を取り戻す会議 全6回	伊豆市役所	リハ支援課	加 納 彰
6月2日～ 3月28日	福祉用具適正化事業 全9回	伊豆市役所	地域リハ支援課	加 納 彰
6月2日～ 2月22日	伊東市通所型+e*xc教室型強化支援事業 全24回	伊東市各包括より 会場市内各所	通所介護きらめき	山 中 真 一
6月5日～ 7月26日	伊豆市訪問サービスC 全5回	修善寺地区	リハ支援課	加 納 彰
6月16日～ 8月18日	伊東市短期集中型予防事業通所+e*xc教室型 全4回	伊東市伊東包括 伊東市旧保健センター	通所介護きらめき	山 田 岳 史
8月22日～ 11月29日	住宅改修適正化事業 全6回	伊豆市役所	地域リハ支援課	加 納 彰
9月2日～ 11月18日	伊東市短期集中型予防事業通所+e*xc教室型 全12回	伊東市中央包括 伊東の丘	通所介護きらめき	山 田 岳 史 他 3
10月20日～ 1月18日	地域リハビリテーション活動支援事業 健康体操教室 全9回	伊東市 各包括	通所介護きらめき 通所介護きらめき	山 小 澤 岳 史 山 小 澤 岳 史 山 小 澤 岳 史
10月24日～ 3月22日	伊豆市シルバー人材センター就労寿命延伸に向けた活動 全6回	伊豆市シルバー人材センター	地域貢献室 地域リハ支援課 福祉課 作業療法科 作業療法科	宮 島 嘉 津 雄 加 納 彰 野 利 幸 紅 野 利 幸 黒 田 悠 実 日 高 達 範
12月21日～ 2月15日	伊東市短期集中型予防事業通所+e*xc教室型 全4回	伊東市小室包括 生涯学習センター萩会館	通所介護きらめき	小 澤 一 瑠
年1回	熱海・伊東圏域自立支援協議会共通部会	熱海市・伊東市	相談支援課	岩 大 村 宣 人 大 村 宣 人
年2回	熱海伊東地区自立支援協議会運営協議会	熱海市・伊東市	相談支援課	岩 大 村 宣 人 大 村 宣 人
年2回	熱海・伊東圏域自立支援協議会定例会	熱海市・伊東市	相談支援課	岩 大 村 宣 人 大 村 宣 人
年2回	熱海・伊東圏域自立支援協議会部会長会議	熱海市・伊東市	相談支援課	岩 大 村 宣 人 大 村 宣 人
年2回	熱海・伊東圏域自立支援協議会就労支援部会	熱海市・伊東市	相談支援課	岩 大 村 宣 人 大 村 宣 人
年2回	重度心身障害児ネットワーク会議	熱海市・伊東市	相談支援課	岩 大 村 宣 人 大 村 宣 人
年2回	高次脳機能障害専門家会議	静岡県	相談支援課	大 村 宣 人 大 村 宣 人

派遣日	活動内容	派遣先	所属	氏名
年2回	高次脳障害医療等総合相談会	静岡県東部健康福祉センター	相談支援課	大村真也
年3回	認知症地域支援推進員連絡会	伊豆市役所	地域リハ支援課	加納彰
年3回	駿東田方圏域自立支援協議会相談支援部会	駿東田方地区	相談支援課	芹澤美和
年3回	熱海・伊東圏域自立支援協議会発達WG	熱海市・伊東市	相談支援課	岩崎宣人也
年3回	伊豆市自立支援協議会定例会	伊豆市	相談支援課	大村真也 大芹澤美和
年3回	令和5年度高次脳機能障害支援コーディネーター連絡会	静岡県	相談支援課	大村真也
年3回	熱海・伊東圏域自立支援協議会精神障害部会	熱海市・伊東市	相談支援課	大村真也
年4回	静岡県東部地区支部役員会	静岡県看護協会東部地区支部	看護部	柴田春代 田田慶太
年4回	熱海・伊東圏域自立支援協議会相談支援連絡会	熱海市・伊東市	相談支援課	岩崎宣人也
年4回	熱海・伊東圏域自立支援協議会身体障害部会	熱海市・伊東市	相談支援課	岩崎宣人也 大土屋洋介
年4回	熱海伊東地区自立支援協議会重心部会	熱海市・伊東市	相談支援課	岩崎宣人
年5回	伊豆市成年後見制度地域連携ネットワーク連絡協議会	伊豆市	相談支援課	芹澤美和
年5回	包括的相談支援事業ワーキング	伊豆市	相談支援課	鴻野美帆 岩崎宣也 大芹澤美和 大芹澤美和
年5回	なんでもかんでも相談会	伊豆会場 (生きいきプラザ)	相談支援課	大芹澤美和 大芹澤美和
毎月	静岡県感染症血液検査委託業務	静岡県健康福祉センター (熱海保健所)	訪問看護	稲村啓子 芹澤紀恵
毎月	伊豆市自立支援協議会相談支援部会	伊豆市	相談支援課	鴻野美帆 大芹澤美和
毎月	熱海伊東地区定期相談会	熱海市・伊東市	相談支援課	大村真也
毎月	障害者デイサービス支援	障害者デイサービスはばたき	障害者支援施設	吉川允俊
毎月	城ヶ崎いこいの里技術支援	生活介護施設「こもれび」 障害者支援施設「碧の園」	障害者支援施設	山中朝世
毎月	介護認定審査会	三島市	理学療法科	鈴木達也
毎月	介護認定審査会	伊豆の国市	理学療法科	深沢溪太
毎月	介護認定審査会	伊豆市	看護部	大田美穂
毎月	介護認定審査会	伊豆市	理学療法科	高原周作
毎月	介護認定審査会	伊豆市	地域リハ支援課	加納彰
毎月	介護認定審査会	伊豆市	福祉部	紅野利幸
毎月	介護認定審査会	伊豆市	相談支援課	岩崎宣人
毎月	介護認定審査会	伊豆市	相談支援課	芹澤美和
毎月	介護認定審査会	伊豆市	通所介護	きらめき 山中真一
毎月	介護認定審査会	伊東市	地域貢献室	宮島嘉津雄
毎月	障害支援区分判定審査会	熱海市	理学療法科	鈴木達也
毎月	障害程度区分判定審査会	伊東市	福祉部	紅野利幸

派遣日	活動内容	派遣先	所属	氏名
1月20日～ 1月23日	静岡DWAT 能登半島地震災害支援ボランティア	石川県羽咋市志賀町	通所介護きらめき	杉本 雅樹
1月26日～ 28日	能登半島震災被災施設への介護福祉士人的支援	社会福祉法人 徳充会 青山彩光苑穴水ライフサポートセンター	障害者支援施設いずみ	土屋 洋介
1月26日～ 28日	能登半島震災被災施設への介護福祉士人的支援	社会福祉法人 徳充会 青山彩光苑穴水ライフサポートセンター	障害者支援施設いずみ	長岡 紀澄
2月9日～ 13日	能登半島震災被災施設への介護福祉士人的支援	社会福祉法人 徳充会 青山彩光苑穴水ライフサポートセンター	障害者支援施設わかば	八木 澤力
2月9日～ 13日	能登半島震災被災施設への介護福祉士人的支援	社会福祉法人 徳充会 青山彩光苑穴水ライフサポートセンター	障害者支援施設わかば	浅賀 良太
2月22日～ 24日	JRAT東京本部運営業務調整員（ロジスティクス）	JRAT	作業療法科	那須 謙徳
3月16日～ 17日	JRAT活動（能登半島地震による）	石川県被災地域	理学療法科	小林 席亮

(4) 受託研修の状況

研 修 内 容	期 間	人数	受 託 施 設 名
作業療法士	3月 21日 ~ 5月 13日	1	国際医療福祉大学小田原校
理学療法士	4月 3日 ~ 6月 30日	1	国際医療福祉大学小田原校
理学療法士	4月 10日 ~ 5月 17日	1	静岡医療科学専門大学校
言語聴覚士	4月 10日 ~ 5月 19日	1	聖隷クリストファー大学
作業療法士	4月 17日 ~ 5月 19日	2	富士リハビリテーション専門大学校
作業療法士	4月 17日 ~ 5月 19日	1	静岡医療専門大学校
理学療法士	5月 15日 ~ 7月 7日	1	専門学校富士リハビリテーション大学校
言語聴覚士	5月 15日 ~ 6月 23日	1	東海学院大学
看護師	5月 22日 ~ 5月 26日	2	静岡医療センター附属静岡看護学校 (在宅看護論実習)
理学療法士	5月 29日 ~ 7月 21日	1	常葉大学
理学療法士	6月 5日 ~ 7月 14日	1	聖隷クリストファー大学
作業療法士	6月 5日 ~ 7月 29日	1	常葉大学
作業療法士	6月 5日 ~ 7月 28日	1	日本リハビリテーション専門学校
言語聴覚士	6月 12日 ~ 7月 28日	1	聖隷クリストファー大学
看護師	6月 13日 ~ 6月 14日	2	東京衛生学園専門学校 (在宅看護論実習)
看護師	6月 15日 ~ 6月 16日	1	東京衛生学園専門学校 (在宅看護論実習)
作業療法士	6月 19日 ~ 6月 19日	1	ステーション協議会 (新任研修)
看護大学教授	7月 27日 ~ 7月 27日	1	東都大学 (訪問看護見学実習)
作業療法士	7月 31日 ~ 9月 1日	1	国際医療福祉大学小田原校
理学療法士	8月 14日 ~ 10月 7日	1	横浜リハビリテーション専門学校
看護師	8月 17日 ~ 8月 17日	1	静岡県看護協会 (医療機関の看護師研修)
介護支援専門員	8月 30日 ~ 8月 30日	1	ケアマネージャー在宅医療研修
看護師	9月 1日 ~ 12月 31日	1	静岡県看護協会・県健康福祉課主催 訪問看護出向研修
理学療法士	9月 4日 ~ 9月 23日	1	専門学校中央医療健康大学校
社会福祉士	9月 4日 ~ 10月 6日	1	静岡県立大学短期大学部
作業療法士	9月 4日 ~ 10月 27日	1	静岡医療専門大学校
看護師	9月 12日 ~ 9月 13日	2	東京衛生学園専門学校 (在宅看護論実習)
看護師	9月 13日 ~ 9月 21日	2	沼津市立看護専門学校 (在宅看護論)
看護師	9月 15日 ~ 9月 22日	2	静岡医療センター附属静岡看護学校 (在宅看護論実習)
作業療法士	9月 25日 ~ 11月 29日	2	専門学校富士リハビリテーション大学校
理学療法士	10月 2日 ~ 11月 29日	2	専門学校富士リハビリテーション大学校
看護師	10月 6日 ~ 10月 13日	2	静岡医療センター附属静岡看護学校 (在宅看護論実習)
言語聴覚士	10月 9日 ~ 10月 21日	1	聖隷クリストファー大学
介護福祉士	10月 16日 ~ 11月 11日	1	静岡福祉医療専門学校
作業療法士	10月 23日 ~ 11月 11日	1	熊本総合医療リハビリテーション学院
看護師	10月 24日 ~ 10月 26日	2	静岡がんセンター (皮膚・排泄ケア認定看護師)
作業療法士	10月 30日 ~ 11月 17日	1	常葉大学
作業療法士	10月 30日 ~ 12月 23日	1	日本リハビリテーション専門学校
理学療法士	11月 13日 ~ 12月 8日	1	常葉大学
看護師	11月 6日 ~ 11月 27日	18	静岡医療センター附属静岡看護学校 (老年看護学実習)
看護師	12月 4日 ~ 12月 8日	6	静岡医療センター附属静岡看護学校 (基礎看護学実習)
理学療法士	12月 11日 ~ 12月 15日	1	専門学校富士リハビリテーション大学校
理学療法士	1月 9日 ~ 2月 2日	1	常葉大学
理学療法士	1月 15日 ~ 2月 17日	1	文教学院大学
介護支援専門員	1月 30日 ~ 2月 8日	1	静岡県介護支援専門員協会実務者研修
理学療法士	2月 5日 ~ 3月 1日	1	静岡東都医療専門学校
介護福祉士	2月 6日 ~ 3月 8日	1	大原介護福祉専門学校
社会福祉士	3月 7日 ~ 3月 14日	1	静岡県立大学短期大学部
職場体験 (看護)	5月 23日 ~ 5月 24日	2	伊豆市立修善寺中学校
職業見学 (リハ)	7月 25日 ~ 7月 25日	4	沼津中央高等学校
職場体験 (看護)	8月 3日 ~ 8月 3日	2	田方農業高等学校
合 計		87	

(5) 視察者の状況

月	件数	人数	内 訳								
			都道府県	団 体 名	人数	農協関係		福 祉 病院関係		学校関係 そ の 他	
						件数	人数	件数	人数	件数	人数
4	3	4	静岡県	特養柏葉尾苑	1			1	1		
			静岡県	あうるクリニック駿河ベイ	2			1	2		
			静岡県	老健のぞみ	1			1	1		
5	3	5	静岡県	ふれあいレジデンス大岡	1			1	1		
			静岡県	順天堂大学静岡病院	2			1	2		
			静岡県	沼津市立病院	2			1	2		
6	4	15	静岡県	天竜厚生会	2			1	2		
			静岡県	伊豆平和病院	1			1	1		
			その他	韓国NIJ生命等	10	1	10				
			東京都	JA共済総合研究所	2	1	2				
7	3	5	静岡県	聖隷沼津病院	3			1	3		
			静岡県	伊豆高原訪問看護ステーション	1			1	1		
			東京都	JA共済総合研究所	1	1	1				
10	4	21	静岡県	訪問看護ステーションすずゆう	2			1	2		
			静岡県	JAとびあ浜松	16	1	16				
			東京都	JA共済連全国本部	3	2	3				
12	5	45	静岡県	伊豆慶友病院介護医療院	1			1	1		
			静岡県	株式会社アース	2			1	2		
			茨城県	JA共済連茨城 県南地区農協共済事業推進委員会	16	1	16				
			栃木県	JA共済連栃木 栃木県JA共済事業推進協議会	25	1	25				
			東京都	JA共済総合研究所	1	1	1				
2	2	7	宮城県	JA共済連宮城	4	1	4				
			東京都	JA共済連全国本部	3	1	3				
3	1	1	静岡県	サニーライフ沼津	1			1	1		
	1	4	静岡県	特別養護老人ホーム天城の杜	4			1	4		
計	26	107				11	81	16	26	0	0

(6) JAグループへの介護技術等支援
ア. JAグループ支援状況

実施日	支援機関	都道府県	支援内容	所属	担当者
5月10日	JA秋田やまもと	秋田県	第1回健康講座・田圃巡回(営農部) (研修B)	地域貢献室	宮島嘉津雄
5月11日	JA秋田しんせい	秋田県	デイサービスセンターふれあい泉の里 (JA個別研修)	地域貢献室	宮島嘉津雄
5月11日	JA加美よつば	宮城県	LA研修会 (LA研修:認知・介護の現状)	地域貢献室	紅野利幸
5月19日	JA津安芸	三重県	第22回JA津安芸女性部総会 (研修B)	地域貢献室	宮島嘉津雄
5月23日	JAあいち西	愛知県	2年目~4年目LA研修会 (LA研修:介護・身体障害・認知症の現状)	地域貢献室	紅野利幸
5月23日	JAあいち西	愛知県	新任LA研修会 (LA研修:介護・身体障害・認知症の現状)	地域貢献室	紅野利幸
6月2日	JA共済連群馬 (東部地区)	群馬県	JA共済東部地区推進共助会LAセミナー (LA研修:介護・身体障害・認知症の現状) web	地域貢献室	紅野利幸
6月6日	JA新みやぎ	宮城県	訪問介護事業所 (JA個別研修)	地域貢献室	加納彰
6月7日	JA新みやぎ	宮城県	福祉用具事業所 (JA個別研修)	地域貢献室	加納彰
6月9日	JA山形中央会	山形県	女性部・中央会合同研修 (県域集合研修)	地域貢献室	紅野利幸
6月14日	JA福島さくら	福島県	は~とらいふ八山田(小規模多機能) (JA個別研修)	地域貢献室	宮島嘉津雄
6月14日	JA福島さくら	福島県	は~とらいふ八山田(グループホーム) (JA個別研修)	地域貢献室	加納彰
6月15日	JA会津よつば	福島県	デイサービス猪苗代 (JA個別研修)	地域貢献室 通所介護きらめき	宮島嘉津雄 山中真一
6月16日	JA三重中央会	三重県	JA健康寿命100歳プロジェクト交流集会 (活動組織集合研修)	地域貢献室	紅野利幸
6月20日	JA横浜	神奈川県	フォローアップ研修会(みなみ総合センター) (研修B)	地域貢献室	宮島嘉津雄
6月22日	JA横浜	神奈川県	フォローアップ研修会(きた総合センター) (研修B)	地域貢献室	宮島嘉津雄
6月26日	JA新みやぎ	宮城県	通所介護事業所(田尻) (JA個別研修)	地域貢献室 地域貢献室	宮島嘉津雄 紅野利幸
6月29日	JAあいち知多	愛知県	助け合い組織「ぬくもりの会」会員研修会 (研修B)	地域貢献室	宮島嘉津雄
7月3日	JA新みやぎ	宮城県	通所介護事業所(鹿島台) (JA個別研修)	地域貢献室 地域貢献室	宮島嘉津雄 紅野利幸
7月11日	JA道東あさひ	北海道	助けあい組織 (研修B)	地域貢献室	紅野利幸
7月12日	JA浜中町	北海道	JAはまなかデイサロン (研修B)	地域貢献室	紅野利幸
7月13日	JA福島中央会	福島県	訪問介護担当者研修会 (県域集合研修)	地域貢献室 地域貢献室	宮島嘉津雄 加納彰
7月14日	JAふくしま未来	福島県	訪問介護事業所にほんまつ (JA個別研修)	地域貢献室	宮島嘉津雄
8月1日	JA共済連島根	島根県	LA研修 (LA研修:介護・身体障害・認知症の現状) web	地域貢献室	紅野利幸

実施日	支援機関	都道府県	支援内容	所属	担当者
8月10日	JAふじ伊豆	静岡県	三島国南HI介護技術指導 (JA集合研修)	地域貢献室 地域貢献室	宮島嘉津雄 紅野利幸
8月23日	JAあおば	富山県	組合員・利用者様のご家族のための介護予防教室 (研修B)	地域貢献室	宮島嘉津雄
8月25日	JAなごや	愛知県	介護予防講演会 (研修B)	地域貢献室	加納彰
8月25日	JAあいち三河	愛知県	LA研修 (LA研修：介護・身体障害・認知症の現状)	地域貢献室	紅野利幸
9月7日	JA共済連群馬	群馬県	新任LA研修 (LA研修：介護・身体障害・認知症の現状) web	地域貢献室	紅野利幸
9月13日	JA横浜	神奈川県	都田女性部 川和「元氣かへい」 (研修B)	地域貢献室	宮島嘉津雄
9月15日	JA福島さくら	福島県	草野デイサービス太陽 (JA個別研修)	地域貢献室 地域貢献室	加納彰 紅野利幸
9月19日	JA山形中央会	山形県	介護保険制度改定情報 (県域集合研修)	地域貢献室	宮島嘉津雄
9月21日	JA共済連茨城	茨城県	LA研修 (LA研修：介護・認知症の現状) web	地域貢献室	紅野利幸
10月10日	JAいわて花巻	岩手県	デイサービスグリーンホーム落合 (JA個別研修)	地域貢献室 地域貢献室	宮島嘉津雄 加納彰
10月11日	JAいわて花巻	岩手県	小規模多機能ホームえんで (JA個別研修)	地域貢献室 地域貢献室	宮島嘉津雄 紅野利幸
10月12日	JA共済連富山	富山県	介護・認知症・身体障害研修会(第1回目) (LA研修：介護・身体障害・認知症の現状) web	地域貢献室	紅野利幸
10月13日	JA共済連富山	富山県	介護・認知症・身体障害研修会(第2回目) (LA研修：介護・身体障害・認知症の現状) web	地域貢献室	紅野利幸
10月20日	JAとびあ浜松	静岡県	共済クラブ員3年目職員視察研修 (LA研修：介護・身体障害・認知症の現状)	地域貢献室	紅野利幸
10月27日	JAあづみ	長野県	デイサービスあんしんの里「南穂高」 (JA個別研修)	地域貢献室 地域貢献室	宮島嘉津雄 紅野利幸
10月30日	JA西三河	愛知県	LA研修 (LA研修：介護・身体障害・認知症の現状)	地域貢献室	紅野利幸
10月31日	JAあづみ	長野県	デイサービスあんしんの里「楡」 (JA個別研修)	地域貢献室	宮島嘉津雄 加納彰
11月1日	JAあづみ	長野県	訪問介護事業所 (JA個別研修)	地域貢献室 地域貢献室	宮島嘉津雄 加納彰
11月2日	JA横浜	神奈川県	中星支那花みずきの会 生活文化教室 (研修B)	地域貢献室	紅野利幸
11月10日	JA共済連石川	石川県	SLA交流集会 (LA研修：介護・身体障害・認知症の現状)	地域貢献室	紅野利幸
11月16日	JA福島中央会	福島県	JA介護支援専門員研修会 (県域集合研修)	地域貢献室 地域貢献室	宮島嘉津雄 加納彰
11月15日	JA共済連北海道	北海道	LA研修 (LA研修：介護・身体障害・認知症の現状) web	地域貢献室	紅野利幸
11月17日	JA松本ハイランド	長野県	助けあいネットワーク夢あわせの会 会員研修会 (研修B)	地域貢献室	紅野利幸
11月22日	JAひまわり	愛知県	訪問介護事業所 (JA個別研修)	地域貢献室 地域貢献室	宮島嘉津雄 加納彰

実施日	支援機関	都道府県	支援内容	所属	担当者
11月28日	JAてんどう	山形県	女性部全体研修会 (研修B)	地域貢献室	紅野利幸
11月30日	JAみえなか	三重県	助け合い組織会員 交流会&勉強会 (研修B)	地域貢献室	紅野利幸
12月6日	JA庄内みどり	山形県	女性部「第21回女性のつどい」 (研修B)	地域貢献室	紅野利幸
12月6日	JA庄内みどり	山形県	デイサービス結い・なかひらた (JA個別研修)	地域貢献室	宮島嘉津雄 紅野利幸
12月8日	JA山形中央会	山形県	東北地区研究発表会 (その他)	地域貢献室	紅野利幸
12月11日	JA千葉中央会	千葉県	JA千葉女性部協議会 (研修B)	地域貢献室	宮島嘉津雄
12月14日	JA県央愛川 JA神奈川つくい	神奈川県	LA研修WEB (LA研修：介護・身体障害・認知症の現状) web	地域貢献室	紅野利幸
12月15日	JAふじ伊豆	静岡県	年金まつり(体力測定) (その他)	地域貢献室	紅野利幸 加納彰
12月22日	JAあづみ	長野県	デイサービスあんしんの里「南穂高」 (JA個別研修)	通所介護きらめき	山中真一
1月16日	JA夢みなみ	福島県	デイサービスかしま (JA個別研修)	地域貢献室	宮島嘉津雄 山中真一
1月17日	JA福島さくら	福島県	JA福島さくら(HH、CM、福祉用具) (集合研修)	地域貢献室	宮島嘉津雄 紅野利幸
1月30日	JA神奈川中央会	神奈川県	JA助け合い活動交流会 (研修B)	地域貢献室	宮島嘉津雄 紅野利幸
2月2日	JA共済連山梨	山梨県	LA研修 (LA研修：介護・身体障害・認知症の現状)	地域貢献室	紅野利幸
2月7日	JA宮城中央会	宮城県	JA介護保険事業担当職員研修会(管理職研修) (集合研修) web	地域貢献室	宮島嘉津雄
2月9日	JAとうかつ中央	千葉県	女性部 健康教室 (研修B)	地域貢献室	宮島嘉津雄
2月26日	JA遠州夢咲	静岡県	助けあい組織「ゆうあい・夢咲」 (研修B)	地域貢献室	宮島嘉津雄
2月28日	JA埼玉中央会	埼玉県	助けあい組織 (研修B)	地域貢献室	加納彰
2月28日	JA庄内みどり	山形県	遊佐地区 女性部 (研修B)	地域貢献室	紅野利幸
2月29日	JA青森中央会	青森県	女性部・助けあい組織担当職員 (研修B)	地域貢献室	加納彰
3月1日	JA共済連全国本部	東京都	全国web会議	地域貢献室	宮島嘉津雄

JA介護事業所への研修20回、県域の集合研修11回(うち、web研修1回)、活動組織を対象とした講習等18回、体力測定1回、事後指導1回、LA向け研修16回(うち、web研修8回)、全国web説明会1回(うち、web研修1回)

イ、LA研修支援状況（研修会講師）

※ア、と重複掲載

実施日	支援機関	内 容	所 属	担 当 者
5月11日	JA加美よつば	LA研修 (LA研修:認知・介護の現状)	地 域 貢 献 室	紅 野 利 幸
5月23日	JA愛知西	2年目～4年目LA研修会 (LA研修:介護・身体障害・認知症の現状)	地 域 貢 献 室	紅 野 利 幸
5月23日	JA愛知西	新任LA研修会 (LA研修:介護・身体障害・認知症の現状)	地 域 貢 献 室	紅 野 利 幸
6月2日	JA共済連群馬 (東部地区)	JA共済東部地区推進共励会LAセミナー (LA研修:介護・身体障害・認知症の現状)web	地 域 貢 献 室	紅 野 利 幸
8月1日	JA共済連島根	LA研修 (LA研修:介護・身体障害・認知症の現状)web	地 域 貢 献 室	紅 野 利 幸
8月25日	JAあいち三河	LA研修 (LA研修:介護・身体障害・認知症の現状)	地 域 貢 献 室	紅 野 利 幸
9月7日	JA共済連群馬	新任LA研修(2回目) (LA研修:介護・身体障害・認知症の現状)web	地 域 貢 献 室	紅 野 利 幸
9月21日	JA共済連茨城	LA研修 (LA研修:介護・認知症の現状)web	地 域 貢 献 室	紅 野 利 幸
10月12日	JA共済連富山	介護・認知症・身体障害研修会(1回目) (LA研修:介護・身体障害・認知症の現状)web	地 域 貢 献 室	紅 野 利 幸
10月13日	JA共済連富山	介護・認知症・身体障害研修会(2回目) (LA研修:介護・身体障害・認知症の現状)web	地 域 貢 献 室	紅 野 利 幸
10月20日	JAとびあ浜松	共済クラブ員3年目職員視察研修 (LA研修:介護・身体障害・認知症の現状)	地 域 貢 献 室	紅 野 利 幸
10月30日	JA西三河	LA研修 (LA研修:介護・身体障害・認知症の現状)	地 域 貢 献 室	紅 野 利 幸
11月10日	JA共済連石川	SLA交流集会 (LA研修:介護・身体障害・認知症の現状)	地 域 貢 献 室	紅 野 利 幸
11月15日	JA共済連北海道	LA研修 (LA研修:介護・身体障害・認知症の現状)web	地 域 貢 献 室	紅 野 利 幸
12月14日	JA県央愛川 JA神奈川つくい	LA研修 (LA研修:介護・身体障害・認知症の現状)web	地 域 貢 献 室	紅 野 利 幸
2月2日	JA共済連山梨	LA研修 (LA研修:介護・身体障害・認知症の現状)	地 域 貢 献 室	紅 野 利 幸

ウ、その他

実施日	支援機関	内 容	所 属	担 当 者
6月28日	JA共済総研	JA共済総研医療研修会(自動車損害調査担当者対象)	作 業 療 法 科 理 学 療 法 科	生 田 純 一 鈴 木 達 也
11月28日	JA全中	JA助け合い組織全国交流会	地 域 貢 献 室	加 納 彰
12月11日	JA静岡中央会	JA静岡女性組織協議会設立75周年記念事業 「オリジナル体操」制作	相 談 支 援 課	岩 崎 宣 人
3月1日	全共連	情報提供資料(栄養)	地 域 貢 献 室	宮 島 嘉 津 雄
3月1日	全共連	情報提供資料(膝関節痛)	地 域 貢 献 室	紅 野 利 幸

7. 利用者の状況

(1) 事業別利用者数

ア. 社会福祉事業

(単位：名・%)

区分		月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
障害者支援施設 (さわらび)	機能訓練 定員 15名	月登録者数	11	9	10	11	11	12	12	13	12	12	14	13	140	
		延利用者数	242	214	196	226	236	251	287	275	293	276	262	318	3,075	
		1日平均利用率	73.3	62.0	59.4	65.2	68.4	76.1	83.2	83.3	84.9	80.0	83.2	92.2	75.9	
	生活訓練 定員 10名	月登録者数	8	9	9	9	8	9	8	7	7	7	7	8	12	101
		延利用者数	166	192	192	201	175	151	183	139	138	152	150	206	2,045	
		1日平均利用率	62.9	69.6	72.7	72.8	63.4	57.2	66.3	62.7	60.0	65.1	59.5	74.6	63.1	
	生活介護 定員 10名	月登録者数	12	12	12	11	10	12	12	11	11	11	11	12	12	138
		延利用者数	204	179	177	169	147	162	179	156	138	152	157	165	1,985	
		1日平均利用率	92.7	77.8	80.5	73.5	69.9	73.6	77.8	70.9	60.0	66.1	74.8	71.7	73.6	
	施設入所支援 定員 34名	入所	2	2	1	2	1	4	1	1	0	1	3	4	22	
		退所	3	3	0	3	3	1	2	2	1	0	0	2	20	
		月末在所	27	26	27	26	24	27	26	25	24	25	28	30	316	
		延利用者数	795	763	739	761	710	743	850	751	744	753	764	888	9,261	
		利用率	77.9	72.4	72.5	72.2	67.4	72.8	80.6	73.6	70.6	71.4	77.5	84.8	74.4	
	短期入所 定員 4名	月登録者数	6	6	6	7	7	7	7	7	7	7	7	7	8	82
延利用者数		41	22	27	36	36	32	35	41	35	29	17	29	380		
1日平均利用率		34.2	17.7	22.5	29.0	29.0	26.7	28.2	34.2	28.2	23.4	14.7	23.4	25.9		
障害者支援施設 (わかば)	生活介護 定員 60名	月登録者数	63	62	62	62	62	62	62	62	62	62	62	62	745	
		延利用者数	1,320	1,354	1,282	1,356	1,376	1,303	1,380	1,327	1,386	1,350	1,256	1,372	16,062	
		1日平均利用率	100.0	98.1	97.1	98.3	99.7	98.7	100.0	100.5	100.4	97.8	99.7	99.4	99.1	
	施設入所支援 定員 60名	入所	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2	
		退所	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	
		月末在所	59	58	58	59	59	59	60	60	60	60	60	59	711	
		延利用者数	1,772	1,798	1,722	1,803	1,819	1,756	1,832	1,787	1,836	1,794	1,711	1,801	21,430	
		利用率	98.4	96.7	95.7	96.9	97.8	97.6	98.5	99.3	98.7	96.5	98.3	96.8	97.6	
	短期入所 定員 1名	月登録者数	4	4	4	3	3	3	2	2	2	1	1	2	31	
		延利用者数	11	16	11	13	7	8	10	7	13	7	7	19	129	
		1日平均利用率	36.7	61.6	36.7	41.9	22.6	26.7	32.3	23.3	41.9	22.6	24.1	61.3	35.1	
	障害者支援施設 (伊東の丘いずみ)	生活介護 定員 40名	月登録者数	39	40	39	39	40	40	39	40	40	40	40	40	476
			延利用者数	838	906	854	885	907	855	900	859	892	877	819	907	10,498
			1日平均利用率	95.2	98.4	97.0	96.2	98.6	97.2	97.8	97.6	97.0	95.3	97.5	98.6	97.2
		施設入所支援 定員 40名	入所	1	1	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	5
退所			2	0	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	5	
月末在所			39	40	39	39	40	40	39	40	40	40	40	40	476	
延利用者数			1,143	1,219	1,164	1,191	1,226	1,165	1,213	1,171	1,204	1,181	1,131	1,221	14,229	
利用率			95.3	98.3	97.0	96.0	98.9	97.1	97.8	97.6	97.1	95.2	97.5	98.5	97.2	
短期入所 定員 2名		月登録者数	6	7	7	6	6	5	6	6	6	7	7	9	78	
		延利用者数	11	6	5	3	0	3	3	0	0	3	4	35	73	
		1日平均利用率	36.7	19.4	16.7	9.7	0.0	5.0	4.8	0.0	0.0	4.8	6.9	56.5	13.4	

(単位:名・%)

区分		月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
就労継続支援B型 定員 20名	月登録者数		37	37	36	35	35	37	37	37	38	38	38	37	442	
	延利用者数		472	473	489	465	449	447	466	460	436	439	434	454	5,474	
	1日平均利用率		94.4	87.6	94.0	89.4	83.1	86.0	89.6	86.5	83.9	84.4	86.8	87.3	87.8	
無料低額診療事業	入院	入院	30	28	22	22	25	32	29	24	27	26	24	32	321	
		退院	31	26	19	24	28	30	28	24	24	31	23	24	29	317
		月末在院数	89	91	94	92	89	91	92	92	92	88	91	91	94	1,094
	定床 110床	延患者数	2,760	2,875	2,837	2,866	2,832	2,699	2,814	2,761	2,792	2,815	2,569	2,848	33,468	
		延生保患者数	126	127	152	147	144	150	231	233	182	155	93	130	1,870	
		延医療費減免患者数	30	31	31	38	31	60	42	30	31	17	0	0	341	
		月間占床率	83.6	84.3	86.0	84.0	83.0	81.8	82.5	83.7	81.9	82.6	80.5	83.5	83.1	
		累計占床率	83.8	84.1	84.7	84.5	84.2	83.8	83.6	83.6	83.4	83.4	83.1	83.1	83.1	
		無料低額患者割合	5.7	5.5	6.5	6.5	6.2	7.8	9.7	9.5	7.6	6.1	3.6	4.6	6.6	
		医科外来	新患	13	15	19	18	12	22	24	17	19	11	25	11	206
再来	440		415	477	422	473	447	456	477	440	433	428	440	5,348		
合計	453		430	496	440	485	469	480	494	459	444	453	451	5,554		
延生保患者数	27		24	20	22	22	23	19	19	12	15	22	21	246		
延医療費減免患者数	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
無料低額患者割合	6.0		5.6	4.0	5.0	4.5	4.9	4.0	3.8	2.6	3.4	4.9	4.7	4.4		
歯科外来	新患	31	31	30	22	37	38	38	26	29	37	22	31	372		
	再来	212	200	228	191	221	250	257	272	220	259	249	212	2,771		
	合計	243	231	258	213	258	288	295	298	249	296	271	243	3,143		
	延生保患者数	18	18	25	23	21	25	41	39	25	18	11	23	287		
	延医療費減免患者数	0	0	0	3	3	1	0	0	0	0	0	0	7		
	無料低額患者割合	7.4	7.8	9.7	12.2	9.3	9.0	13.9	13.1	10.0	6.1	4.1	9.5	9.4		
障害者居宅介護 (伊東の丘)	月登録者数		19	18	21	21	19	20	22	20	19	22	18	20	239	
	延利用者数		156	157	170	260	289	274	286	284	277	281	248	281	2,963	
相談支援事業	月対象者数		109	106	103	104	127	127	114	122	122	100	135	138	1,407	
	延利用者数		274	381	444	373	348	323	295	297	322	256	272	293	3,878	
訪問介護 (伊東の丘)	月登録者数		75	72	73	69	71	70	71	69	71	70	67	70	848	
	延利用者数		949	829	792	799	838	870	913	868	891	773	813	809	10,144	
居宅介護支援事業 (伊東の丘)	月登録者数		142	139	145	150	156	158	163	160	164	166	168	171	1,882	
	延利用者数		137	130	133	132	144	145	151	147	154	157	156	154	1,740	

(注)

1日平均利用率については、1日利用者数を定員で除した率。

(単位：名・%)

区分		月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
通所介護	伊東の丘きらめき	1日 月登録者数	94	93	89	91	92	90	88	87	85	82	79	86	1,056
		定員 延利用者数	677	749	684	721	712	693	700	672	618	600	595	654	8,075
		40名 1日平均利用率	67.7	69.4	65.8	69.3	65.9	69.3	67.3	64.6	64.3	62.5	59.5	62.9	65.7
	半日	月登録者数	129	128	129	125	125	124	126	124	122	125	131	131	1,519
		定員 延利用者数	571	645	610	600	608	570	622	587	534	550	610	607	7,114
		20名 1日平均利用率	71.4	70.1	69.3	71.4	66.0	71.3	70.7	66.7	66.8	68.8	72.6	72.3	69.8

(注)

1日平均利用率については、1日利用者数を定員で除した率。

イ. 付帯的公益事業（介護保険事業）

(単位：名・%)

区分		月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訪問看護	あおぞら	月登録者数(介護保険)	98	103	106	110	104	107	108	106	116	112	110	108	1,288
		延利用者数(介護保険)	508	566	581	545	564	521	556	520	553	527	527	533	6,501
		月登録者数(医療保険)	54	53	58	58	57	58	59	64	64	57	57	56	695
		延利用者数(医療保険)	365	312	411	425	402	400	410	423	449	357	343	413	4,710
		月登録者数(合計)	152	156	164	168	161	165	167	170	180	169	167	164	1,983
		延利用者数(合計)	873	878	992	970	966	921	966	943	1,002	884	870	946	11,211
	あおぞら伊豆	月登録者数(介護保険)	79	78	83	83	79	87	82	90	105	109	108	103	1,086
		延利用者数(介護保険)	416	470	469	461	472	481	538	558	516	511	495	515	5,902
		月登録者数(医療保険)	30	30	32	34	32	32	30	29	33	31	27	31	371
		延利用者数(医療保険)	264	263	279	272	261	248	257	293	279	248	210	230	3,094
		月登録者数(合計)	109	108	115	117	111	119	112	119	138	140	135	134	1,457
		延利用者数(合計)	680	733	748	733	723	729	795	851	795	759	705	745	8,996
	そよかぜ	月登録者数(介護保険)	194	199	205	207	206	210	209	217	214	209	206	206	2,481
		延利用者数(介護保険)	1,043	1,078	1,123	1,055	1,148	1,123	1,110	1,081	1,093	1,020	987	1,013	12,874
		月登録者数(医療保険)	73	73	78	71	67	65	63	64	64	61	62	66	806
		延利用者数(医療保険)	466	420	519	482	435	401	427	386	428	397	427	420	5,208
		月登録者数(合計)	267	272	283	278	273	275	272	281	278	270	268	270	3,287
		延利用者数(合計)	1,509	1,498	1,642	1,537	1,583	1,524	1,537	1,467	1,521	1,417	1,414	1,433	18,082

(注)

1日平均利用率については、1日利用者数を定員で除した率。

(2) 地域別利用者数 (県・市・町)

ア. 社会福祉事業

(単位: 名・%)

区分 県別	障害者支援施設 (さわらび)																			
	機能訓練				生活訓練				生活介護				施設入所支援				短期入所			
	男	女	計	構成比	男	女	計	構成比	男	女	計	構成比	男	女	計	構成比	男	女	計	構成比
静岡県	10	2	12	92.3	9	2	11	91.7	10	1	11	91.7	23	4	27	90.0	5	3	8	100.0
東京都	1	0	1	7.7	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	1	0	1	3.3	0	0	0	0.0
埼玉県	0	0	0	0.0	1	0	1	8.3	0	0	0	0.0	1	0	1	3.3	0	0	0	0.0
北海道	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	1	0	1	8.3	1	0	1	3.3	0	0	0	0.0
合計	11	2	13	100.0	10	2	12	100.0	11	1	12	100.0	26	4	30	100.0	5	3	8	100.0

(単位: 名・%)

区分 県別	障害者支援施設 (わかば)											
	生活介護				施設入所支援				短期入所			
	男	女	計	構成比	男	女	計	構成比	男	女	計	構成比
静岡県	26	22	48	77.4	24	21	45	76.3	1	1	2	100.0
東京都	9	2	11	17.7	9	2	11	18.6	0	0	0	0.0
神奈川県	1	0	1	1.6	1	0	1	1.7	0	0	0	0.0
千葉県	0	2	2	3.2	0	2	2	3.4	0	0	0	0.0
合計	36	26	62	100.0	34	25	59	100.0	1	1	2	100.0

(単位: 名・%)

区分 県別	障害者支援施設 (伊東の丘いずみ)											
	生活介護				施設入所支援				短期入所			
	男	女	計	構成比	男	女	計	構成比	男	女	計	構成比
静岡県	19	12	31	73.8	17	11	28	71.8	4	1	5	100.0
東京都	8	1	9	21.4	8	1	9	23.1	0	0	0	0.0
神奈川県	2	0	2	4.8	2	0	2	5.1	0	0	0	0.0
合計	29	13	42	100.0	27	12	39	100.0	4	1	5	100.0

(単位: 名・%)

市町別	就労継続支援B型事業所 (あゆみ)				
	男	女	計	構成比	
伊豆市		8	6	14	37.8
伊東市		9	6	15	40.5
熱海市		0	1	1	2.7
伊豆の国市		3	0	3	8.1
東伊豆町		2	0	2	5.4
沼津市		0	1	1	2.7
焼津市		1	0	1	2.7
合計		23	14	37	100.0

(単位：名・%)

県別	区分	無料低額診療事業			
		入院			構成比
		男	女	計	
静岡県	190	119	309	96.3	
東京都	4	0	4	1.2	
神奈川県	2	0	2	0.6	
千葉県	0	1	1	0.3	
埼玉県	1	0	1	0.3	
栃木県	0	1	1	0.3	
山梨県	1	0	1	0.3	
奈良県	0	1	1	0.3	
鹿児島県	1	0	1	0.3	
合計	199	122	321	100.0	

(単位：名・%)

市町別	区分	障害居宅介護			
		伊東の丘			構成比
		男	女	計	
熱海市	1	0	1	5.0	
伊東市	10	4	14	70.0	
東伊豆町	2	3	5	25.0	
合計	13	7	20	100.0	

(単位：名・%)

市町別	区分	相談支援事業			
		男	女	計	構成比
		伊豆市	48	34	
伊東市	48	34	82	24.3	
伊豆の国市	12	6	18	5.3	
熱海市	30	11	41	12.2	
函南町	3	3	6	1.8	
三島市	4	2	6	1.8	
沼津市	7	7	14	4.2	
清水町	7	0	7	2.1	
東伊豆町	9	7	16	4.7	
御殿場市	0	1	1	0.3	
藤枝市	1	0	1	0.3	
西伊豆町	1	1	2	0.6	
富士市	7	3	10	3.0	
南伊豆町	2	0	2	0.6	
河津町	1	1	2	0.6	
富士宮市	2	1	3	0.9	
静岡岡市	2	1	3	0.9	
焼津市	1	0	1	0.3	
裾野市	5	1	6	1.8	
牧之原市	1	0	1	0.3	
松崎町	1	0	1	0.3	
島田市	2	0	2	0.6	
浜松市	1	0	1	0.3	
他	22	7	29	8.6	
合計	217	120	337	100.0	

(単位：名・%)

市町別	訪問介護			
	伊東の丘			
	男	女	計	構成比
伊豆市	0	0	0	0.0
伊東市	21	49	70	100.0
伊豆の国市	0	0	0	0.0
合計	21	49	70	100.0

(単位：名・%)

市町別	居宅介護支援事業			
	伊東の丘			
	男	女	計	構成比
伊豆市	0	0	0	0.0
伊東市	57	96	153	99.4
伊豆の国市	0	0	0	0.0
熱海市	1	0	1	0.6
県外	0	0	0	0.0
合計	58	96	154	100.0

(単位：名・%)

県別	通所介護（伊東の丘きらめき）							
	1日コース				半日コース			
	男	女	計	構成比	男	女	計	構成比
静岡県	38	48	86	100.0	59	83	142	99.3
神奈川県	0	0	0	0.0	1	0	1	0.7
合計	38	48	86	100.0	60	83	143	100.0

イ. 付帯的公益事業（介護保険事業）

(単位：名・%)

区分 市町別	訪問看護							
	あおぞら				あおぞら伊豆			
	男	女	計	構成比	男	女	計	構成比
伊豆市	0	0	0	0.0	14	8	22	20.4
伊豆の国市	0	0	0	0.0	47	59	106	98.1
函南町	0	0	0	0.0	3	4	7	6.5
東伊豆町	0	1	1	0.9	0	0	0	0.0
横浜市	0	1	1	0.9	0	0	0	0.0
沼津市	2	4	6	5.6	0	0	0	0.0
清水町	3	0	3	2.8	0	0	0	0.0
長泉町	24	28	52	48.1	0	0	0	0.0
裾野市	5	6	11	10.2	0	0	0	0.0
三島市	18	16	34	31.5	0	0	0	0.0
合計	52	56	108	100.0	64	71	135	125.0

(単位：名・%)

区分 市町別	訪問看護			
	そよかぜ			
	男	女	計	構成比
伊東市	58	88	146	71.2
熱海市	24	24	48	23.4
香取市	0	1	1	0.5
横浜市	1	0	1	0.5
鶴見区	0	1	1	0.5
中野区	1	0	1	0.5
蓮田市	1	0	1	0.5
青葉区	0	1	1	0.5
寒川町	0	1	1	0.5
三島市	0	1	1	0.5
湯河原町	0	3	3	1.5
合計	85	120	205	100.0

(3) 年齢階層別利用者数

ア. 社会福祉事業

(単位：名・%)

区分 年齢別	障害者支援施設 (さわらび)																			
	機能訓練				生活訓練				生活介護				施設入所支援				短期入所			
	男	女	計	構成比	男	女	計	構成比	男	女	計	構成比	男	女	計	構成比	男	女	計	構成比
19 歳 以下	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
20 ~ 29 歳	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
30 ~ 39 歳	2	0	2	15.4	0	1	1	8.3	1	1	2	16.7	2	2	4	13.3	1	1	2	25.0
40 ~ 49 歳	2	0	2	15.4	3	1	4	33.3	4	0	4	33.3	7	0	7	23.3	3	2	5	62.5
50 ~ 59 歳	4	2	6	46.2	5	0	5	41.7	2	0	2	16.7	10	2	12	40.0	0	0	0	0.0
60 ~ 69 歳	3	0	3	23.1	2	0	2	16.7	4	0	4	33.3	7	0	7	23.3	1	0	1	12.5
70 ~ 79 歳	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
80 ~ 89 歳	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
90 歳 以上	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
合 計	11	2	13	100.0	10	2	12	100.0	11	1	12	100.0	26	4	30	100.0	5	3	8	100.0

(単位：名・%)

区分 年齢別	障害者支援施設 (わかば)											
	生活介護				施設入所支援				短期入所			
	男	女	計	構成比	男	女	計	構成比	男	女	計	構成比
19 歳 以下	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
20 ~ 29 歳	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
30 ~ 39 歳	2	1	3	4.8	1	0	1	1.7	1	1	2	100.0
40 ~ 49 歳	5	2	7	11.3	4	2	6	10.2	0	0	0	0.0
50 ~ 59 歳	12	9	21	33.9	12	9	21	35.6	0	0	0	0.0
60 ~ 69 歳	13	9	22	35.6	13	9	22	37.3	0	0	0	0.0
70 ~ 79 歳	3	5	8	12.9	3	5	8	13.6	0	0	0	0.0
80 ~ 89 歳	1	0	1	1.6	1	0	1	1.7	0	0	0	0.0
90 歳 以上	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
合 計	36	26	62	100.0	34	25	59	100.0	1	1	2	100.0

(単位：名・%)

区分 年齢別	障害者支援施設 (伊東の丘いずみ)											
	生活介護				施設入所支援				短期入所			
	男	女	計	構成比	男	女	計	構成比	男	女	計	構成比
19 歳 以下	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
20 ~ 29 歳	1	0	1	2.3	1	0	1	2.6	0	0	0	0.0
30 ~ 39 歳	1	0	1	2.3	0	0	0	0.0	1	0	1	20.0
40 ~ 49 歳	4	0	4	9.1	3	0	3	7.7	1	0	1	20.0
50 ~ 59 歳	11	8	19	43.2	9	7	16	41.0	3	0	3	60.0
60 ~ 69 歳	12	4	16	36.4	12	4	16	41.0	0	0	0	0.0
70 ~ 79 歳	1	2	3	6.8	1	2	3	7.7	0	0	0	0.0
80 ~ 89 歳	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
90 歳 以上	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
合 計	30	14	44	100.0	26	13	39	100.0	5	0	5	100.0

(単位：名・%)

年齢別	区分	就労継続支援B型事業所(あゆみ)			
		男	女	計	構成比
19歳以下		0	1	1	2.7
20～29歳		0	1	1	2.7
30～39歳		0	2	2	5.4
40～49歳		4	2	6	16.2
50～59歳		8	2	10	27.0
60～69歳		8	5	13	35.1
70～79歳		3	1	4	10.8
80～89歳		0	0	0	0.0
90歳以上		0	0	0	0.0
合計		23	14	37	100.0

(単位：名・%)

年齢別	区分	無料低額診療事業			
		入院			
		男	女	計	構成比
19歳以下		3	2	5	1.6
20～29歳		3	6	9	2.8
30～39歳		3	2	5	1.6
40～49歳		21	4	25	7.8
50～59歳		43	20	63	19.6
60～69歳		40	16	56	17.4
70～79歳		57	31	88	27.4
80～89歳		26	36	62	19.3
90歳以上		3	5	8	2.5
合計		199	122	321	100.0

(単位：名・%)

年齢別	区分	障害居宅介護			
		伊東の丘			
		男	女	計	構成比
19歳以下		0	0	0	0.0
20～29歳		1	0	1	5.0
30～39歳		0	0	0	0.0
40～49歳		1	0	1	5.0
50～59歳		3	0	3	15.0
60～69歳		4	2	6	30.0
70～79歳		2	4	6	30.0
80～89歳		1	1	2	10.0
90歳以上		1	0	1	5.0
合計		13	7	20	100.0

(単位：名・%)

年齢別	区分	相談支援事業			
		男	女	計	構成比
19 歳 以 下		1	6	7	2.1
20 ～ 29 歳		9	10	19	5.6
30 ～ 39 歳		11	10	21	6.2
40 ～ 49 歳		42	19	61	18.1
50 ～ 59 歳		77	34	111	32.9
60 ～ 69 歳		65	28	93	27.6
70 ～ 79 歳		9	11	20	5.9
80 ～ 89 歳		2	2	4	1.2
90 歳 以 上		1	0	1	0.3
合 計		217	120	337	100.0

(単位：名・%)

年齢別	区分	訪問介護			
		伊東の丘			
		男	女	計	構成比
19 歳 以 下		0	0	0	0.0
20 ～ 29 歳		0	0	0	0.0
30 ～ 39 歳		0	0	0	0.0
40 ～ 49 歳		0	0	0	0.0
50 ～ 59 歳		0	0	0	0.0
60 ～ 69 歳		3	2	5	7.1
70 ～ 79 歳		6	12	18	25.7
80 ～ 89 歳		8	29	37	52.9
90 歳 以 上		4	6	10	14.3
合 計		21	49	70	100.0

(単位：名・%)

年齢別	区分	居宅介護支援事業			
		伊東の丘			
		男	女	計	構成比
19 歳 以 下		0	0	0	0.0
20 ～ 29 歳		0	0	0	0.0
30 ～ 39 歳		0	0	0	0.0
40 ～ 49 歳		1	0	1	0.6
50 ～ 59 歳		2	4	6	3.9
60 ～ 69 歳		13	7	20	13.0
70 ～ 79 歳		16	17	32	20.8
80 ～ 89 歳		20	45	65	42.2
90 歳 以 上		8	22	30	19.5
合 計		59	95	154	100.0

(単位：名・%)

区分 年齢別		通所介護（伊東の丘きらめき）							
		1日コース				半日コース			
		男	女	計	構成比	男	女	計	構成比
19 歳 以 下	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	
20 ～ 29 歳	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	
30 ～ 39 歳	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	
40 ～ 49 歳	1	1	2	2.3	0	1	1	0.7	
50 ～ 59 歳	1	0	1	1.2	3	1	4	2.8	
60 ～ 69 歳	2	5	7	8.1	3	4	7	4.9	
70 ～ 79 歳	18	14	32	37.2	24	28	52	36.4	
80 ～ 89 歳	10	23	33	38.4	27	41	68	47.6	
90 歳 以 上	6	5	11	12.8	3	8	11	7.7	
合 計	38	48	86	100.0	60	83	143	100.0	

イ. 付帯的公益事業（介護保険事業）

(単位：名・%)

区分 年齢別		訪 問 看 護							
		あ お そ ら				あ お そ ら 伊 豆			
		男	女	計	構成比	男	女	計	構成比
19 歳 以 下	0	0	0	0.0	1	2	3	2.2	
20 ～ 29 歳	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	
30 ～ 39 歳	0	0	0	0.0	2	2	4	3.0	
40 ～ 49 歳	0	1	1	0.9	0	3	3	2.2	
50 ～ 59 歳	1	1	2	1.9	5	2	7	5.2	
60 ～ 69 歳	1	8	9	8.3	7	1	8	5.9	
70 ～ 79 歳	11	10	21	19.4	19	14	33	24.4	
80 ～ 89 歳	29	16	45	41.7	17	31	48	35.6	
90 歳 以 上	10	20	30	27.8	13	16	29	21.5	
合 計	52	56	108	100.0	64	71	135	100.0	

(単位：名・%)

区分 年齢別		訪 問 看 護			
		そ よ か ぜ			
		男	女	計	構成比
19 歳 以 下	0	0	0	0.0	
20 ～ 29 歳	0	0	0	0.0	
30 ～ 39 歳	0	0	0	0.0	
40 ～ 49 歳	0	1	1	0.5	
50 ～ 59 歳	1	4	5	2.4	
60 ～ 69 歳	8	10	18	8.8	
70 ～ 79 歳	23	23	46	22.4	
80 ～ 89 歳	37	52	89	43.4	
90 歳 以 上	16	30	46	22.4	
合 計	85	120	205	100.0	

(4) 疾患別利用者数

ア. 社会福祉事業

(単位：名・%)

区分 疾患別	障害者支援施設 (さわらび)																			
	機能訓練				生活訓練				生活介護				施設入所支援				短期入所			
	男	女	計	構成比	男	女	計	構成比	男	女	計	構成比	男	女	計	構成比	男	女	計	構成比
脳血管疾患	8	1	9	69.2	10	0	10	83.3	6	0	6	50.0	22	1	23	76.7	2	0	2	25.0
頭部外傷	0	0	0	0.0	0	1	1	8.3	0	0	0	0.0	0	1	1	3.3	0	0	0	0.0
脊髄損傷	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	1	1	12.5
頸髄損傷	1	0	1	7.7	0	0	0	0.0	1	0	1	8.3	1	0	1	3.3	0	0	0	0.0
骨折	0	0	0	0.0	0	1	1	8.3	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	1	1	12.5
関節疾患	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
脳性麻痺	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	1	0	1	8.3	1	0	1	3.3	0	0	0	0.0
神経筋疾患	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	1	1	8.3	0	1	1	3.3	0	0	0	0.0
その他	2	1	3	23.1	0	0	0	0.0	3	0	3	25.0	2	1	3	10.0	3	1	4	50.0
合計	11	2	13	100.0	10	2	12	100.0	11	1	12	100.0	26	4	30	100.0	5	3	8	100.0

(単位：名・%)

区分 疾患別	障害者支援施設 (わかば)											
	生活介護				施設入所支援				短期入所			
	男	女	計	構成比	男	女	計	構成比	男	女	計	構成比
脳血管疾患	10	6	16	25.8	10	6	16	27.1	0	0	0	0.0
頭部外傷	5	3	8	12.9	5	3	8	13.6	0	0	0	0.0
脊髄損傷	1	0	1	1.6	1	0	1	1.7	0	0	0	0.0
頸髄損傷	1	0	1	1.6	1	0	1	1.7	0	0	0	0.0
骨折	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
関節疾患	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
脳性麻痺	11	10	21	33.9	11	9	20	33.9	0	1	1	50.0
神経筋疾患	3	2	5	8.1	2	2	4	6.8	0	0	0	0.0
その他	5	5	10	16.1	4	5	9	15.3	1	0	1	50.0
合計	36	26	62	100.0	34	25	59	100.0	1	1	2	100.0

(単位：名・%)

区分 疾患別	障害者支援施設 (伊東の丘いずみ)											
	生活介護				施設入所支援				短期入所			
	男	女	計	構成比	男	女	計	構成比	男	女	計	構成比
脳血管疾患	10	1	11	26.2	9	1	10	25.6	3	0	3	75.0
頭部外傷	3	1	4	9.5	3	1	4	10.3	0	0	0	0.0
脊髄損傷	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
頸髄損傷	1	0	1	2.4	1	0	1	2.6	0	0	0	0.0
骨折	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
関節疾患	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
脳性麻痺	7	6	13	31.0	6	5	11	28.2	1	0	1	25.0
神経筋疾患	1	0	1	2.4	1	0	1	2.6	0	0	0	0.0
その他	7	5	12	28.6	7	5	12	30.8	0	0	0	0.0
合計	29	13	42	100.0	27	12	39	100.0	4	0	4	100.0

(単位:名・%)

疾患別	就労継続支援B型事業所(あゆみ)			
	男	女	計	構成比
脳血管疾患	20	7	27	73.0
頭部外傷	1	0	1	2.7
脊髄損傷	1	0	1	2.7
頸髄損傷	0	0	0	0.0
骨折	0	0	0	0.0
関節疾患	0	1	1	2.7
脳性麻痺	0	2	2	5.4
神経筋疾患	0	0	0	0.0
その他	2	3	5	13.5
合計	24	13	37	100.0

(単位:名・%)

疾患別	無料低額診療事業			
	入院			
	男	女	計	構成比
脳血管疾患	128	68	196	61.1
頭部外傷	11	10	21	6.5
脊髄損傷	4	0	4	1.2
頸髄損傷	5	5	10	3.1
骨折	8	18	26	8.1
関節疾患	2	6	8	2.5
脳性麻痺	0	0	0	0.0
神経筋疾患	31	9	40	12.5
その他	10	6	16	5.0
合計	199	122	321	100.0

(単位:名・%)

疾患別	障害者居宅介護			
	伊東の丘			
	男	女	計	構成比
脳血管疾患	1	2	3	15.0
頭部外傷	0	0	0	0.0
脊髄損傷	1	0	1	5.0
頸髄損傷	0	0	0	0.0
骨折	0	1	1	5.0
関節疾患	1	0	1	5.0
脳性麻痺	0	0	0	0.0
神経筋疾患	0	0	0	0.0
その他	10	4	14	70.0
合計	13	7	20	100.0

(単位：名・%)

区分 疾患別	相談支援事業			
	男	女	計	構成比
脳血管疾患	80	22	102	29.9
頭部外傷	17	6	23	6.7
脊髄損傷	4	2	6	1.8
頸髄損傷	6	2	8	2.3
骨折	2	1	3	0.9
関節疾患	0	1	1	0.3
脳性麻痺	25	22	47	13.8
神経筋疾患	10	6	16	4.7
その他	75	60	135	39.6
合計	219	122	341	100.0

(単位：名・%)

区分 疾患別	訪問介護 伊東の丘			
	男	女	計	構成比
脳血管疾患	9	11	20	28.6
頭部外傷	0	0	0	0.0
脊髄損傷	0	0	0	0.0
頸髄損傷	0	0	0	0.0
骨折	3	8	11	15.7
関節疾患	0	7	7	10.0
脳性麻痺	0	0	0	0.0
神経筋疾患	0	2	2	2.9
その他	9	21	30	42.9
合計	21	49	70	100.0

(単位：名・%)

区分 疾患別	居宅介護支援事業 伊東の丘			
	男	女	計	構成比
脳血管疾患	22	18	40	26.0
頭部外傷	2	1	3	1.9
脊髄損傷	1	0	1	0.6
頸髄損傷	1	0	1	0.6
骨折	2	13	15	9.7
関節疾患	4	3	7	4.5
脳性麻痺	3	4	7	4.5
神経筋疾患	10	6	16	10.4
その他	14	50	64	41.6
合計	59	95	154	100.0

(単位：名・%)

疾患別	通所介護 (伊東の丘きらめき)							
	1日コース				半日コース			
	男	女	計	構成比	男	女	計	構成比
脳血管疾患	22	23	45	52.3	35	38	73	51.0
頭部外傷	1	0	1	1.2	0	0	0	0.0
脊髄損傷	3	2	5	5.8	0	0	0	0.0
頸髄損傷	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
骨折	5	14	19	22.1	4	12	16	11.2
関節疾患	1	1	2	2.3	4	12	16	11.2
脳性麻痺	0	0	0	0.0	1	0	1	0.7
神経筋疾患	5	6	11	12.8	12	10	22	15.4
その他	1	2	3	3.5	4	11	15	10.5
合計	38	48	86	100.0	60	83	143	100.0

イ. 付帯的公益事業 (介護保険事業)

(単位：名・%)

疾患別	訪問看護							
	あおぞら				あおぞら伊豆			
	男	女	計	構成比	男	女	計	構成比
脳血管疾患	15	18	33	30.3	12	9	21	15.6
頭部外傷	0	0	0	0.0	1	0	1	0.7
脊髄損傷	1	0	1	0.9	0	0	0	0.0
頸髄損傷	0	0	0	0.0	3	0	3	2.2
骨折	4	6	10	9.2	2	7	9	6.7
関節疾患	3	3	6	5.5	1	5	6	4.4
脳性麻痺	0	0	0	0.0	2	1	3	2.2
神経筋疾患	0	0	0	0.0	6	6	12	8.9
その他	29	30	59	54.1	37	43	80	59.3
合計	52	57	109	100.0	64	71	135	100.0

(単位：名・%)

疾患別	訪問看護			
	そよかぜ			
	男	女	計	構成比
脳血管疾患	22	28	50	25.4
頭部外傷	1	0	1	0.5
脊髄損傷	2	1	3	1.5
頸髄損傷	1	2	3	1.5
骨折	10	27	37	18.8
関節疾患	7	8	15	7.6
脳性麻痺	0	0	0	0.0
神経筋疾患	4	8	12	6.1
その他	30	46	76	38.6
合計	77	120	197	100.0

(5) 障害等級別利用者数

ア. 社会福祉事業

(単位：名・%)

区分		障害者支援施設 (さわらび)																			
		機能訓練				生活訓練				生活介護				施設入所支援				短期入所			
		男	女	計	構成比	男	女	計	構成比	男	女	計	構成比	男	女	計	構成比	男	女	計	構成比
身体障害	1 級	3	1	4	30.8	2	0	2	16.7	3	0	3	20.0	7	1	8	25.8	1	1	2	18.2
	2 級	2	0	2	15.4	0	0	0	0.0	1	0	1	6.7	2	0	2	6.5	1	0	1	9.1
	3 級 他	0	1	1	7.7	0	1	1	8.3	2	0	2	13.3	1	1	2	6.5	1	1	2	18.2
知的障害	A	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	2	0	2	13.3	1	0	1	3.2	1	1	2	18.2
	B	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	1	1	2	13.3	0	1	1	3.2	1	1	2	18.2
精神障害	1 級	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	1	0	1	6.7	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
	2 級	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	1	0	1	6.7	0	0	0	0.0	1	0	1	9.1
	3 級	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
手帳取得なし		6	0	6	46.2	8	1	9	75.0	3	0	3	20.0	16	1	17	54.8	1	0	1	9.1
合計		11	2	13	100.0	10	2	12	100.0	14	1	15	100.0	27	4	31	100.0	7	4	11	100.0

(単位：名・%)

区分		障害者支援施設 (わかば)											
		生活介護				施設入所支援				短期入所			
		男	女	計	構成比	男	女	計	構成比	男	女	計	構成比
身体障害	1 級	29	17	46	60.5	27	16	43	59.7	1	1	2	66.7
	2 級	6	6	11	14.5	6	6	11	15.3	0	0	0	0.0
	3 級 他	1	1	2	2.6	1	1	2	2.8	0	0	0	0.0
知的障害	A	3	8	11	14.5	3	8	11	15.3	0	0	0	0.0
	B	2	2	4	5.3	2	2	4	5.6	0	0	0	0.0
精神障害	1 級	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
	2 級	1	1	2	2.6	1	0	1	1.4	0	1	1	33.3
	3 級	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
手帳取得なし		0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
合計		41	36	76	100.0	39	33	72	100.0	1	2	3	100.0

(単位：名・%)

区分		障害者支援施設 (伊東の丘いずみ)											
		生活介護				施設入所支援				短期入所			
		男	女	計	構成比	男	女	計	構成比	男	女	計	構成比
身体障害	1 級	23	9	32	62.7	21	8	29	58.0	3	1	4	80.0
	2 級	4	4	8	15.7	4	3	7	14.0	0	0	0	0.0
	3 級 他	1	2	3	5.9	1	2	3	6.0	1	0	1	20.0
知的障害	A	1	3	4	7.8	1	3	4	8.0	0	0	0	0.0
	B	3	1	4	7.8	3	1	4	8.0	0	0	0	0.0
精神障害	1 級	0	0	0	0.0	2	0	2	4.0	0	0	0	0.0
	2 級	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
	3 級	0	0	0	0.0	1	0	1	2.0	0	0	0	0.0
手帳取得なし		0	0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	0	0.0
合計		32	19	51	100.0	33	17	50	100.0	4	1	5	100.0

(単位：名・%)

等級別		区分	就労継続支援B型事業所（あゆみ）			
			男	女	計	構成比
身体障害	1	級	8	3	11	27.5
	2	級	10	5	15	37.5
	3	級 他	3	3	6	15.0
知的障害	A		0	1	1	2.5
	B		0	0	0	0.0
精神障害	1	級	0	0	0	0.0
	2	級	2	1	3	7.5
	3	級	1	0	1	2.5
手帳取得なし			2	1	3	7.5
合 計			26	14	40	100.0

(単位：名・%)

等級別		区分	障害者居宅介護			
			伊東の丘			
			男	女	計	構成比
身体障害	1	級	11	7	18	90.0
	2	級	2	0	2	10.0
	3	級 他	0	0	0	0.0
知的障害	A	1	0	0	0	0.0
	A	2	0	0	0	0.0
	B	1	0	0	0	0.0
	B	2	0	0	0	0.0
精神障害	1	級	0	0	0	0.0
	2	級	0	0	0	0.0
	3	級	0	0	0	0.0
手帳取得なし			0	0	0	0.0
合 計			13	7	20	100.0

(単位：名・%)

等級別		区分	相談支援事業			
			男	女	計	構成比
身体障害	1	級	103	47	150	42.3
	2	級	39	24	63	17.7
	3	級 他	18	15	33	9.3
知的障害	A		14	13	27	7.6
	B		17	21	38	10.7
精神障害	1	級	2	0	2	0.6
	2	級	6	2	8	2.3
	3	級	17	6	23	6.5
手帳取得なし			8	3	11	3.1
合 計			224	131	355	100.0

(6) 介護度別利用者数

ア. 社会福祉事業

(単位:名・%)

介護度別	区分	訪問介護			
		伊東の丘			
		男	女	計	構成比
要支援 1		0	2	2	2.9
要支援 2		1	6	7	10.0
要介護 1		2	9	11	15.7
要介護 2		8	8	16	22.9
要介護 3		1	8	9	12.9
要介護 4		4	8	12	17.1
要介護 5		5	8	13	18.6
合計		21	49	70	100.0

(単位:名・%)

介護度別	区分	居宅介護支援事業			
		伊東の丘			
		男	女	計	構成比
要支援 1		1	2	3	1.9
要支援 2		3	6	9	5.8
要介護 1		9	22	31	20.1
要介護 2		19	22	41	26.6
要介護 3		6	20	26	16.9
要介護 4		11	14	25	16.2
要介護 5		10	9	19	12.3
合計		59	95	154	100.0

(単位:名・%)

介護度別	区分	通所介護 (伊東の丘きらめき)							
		1日コース				半日コース			
		男	女	計	構成比	男	女	計	構成比
要支援 1		0	3	3	3.5	8	18	26	18.2
要支援 2		4	3	7	8.1	19	33	52	36.4
要介護 1		7	11	18	20.9	19	18	37	25.9
要介護 2		10	13	23	26.7	12	11	23	16.1
要介護 3		5	10	15	17.4	2	1	3	2.1
要介護 4		8	4	12	14.0	0	2	2	1.4
要介護 5		4	4	8	9.3	0	0	0	0.0
合計		38	48	86	100.0	60	83	143	100.0